

第六期長期計画 計画案に関する全員協議会 意見集約表

No.	大項目	中項目/分野	小項目	ページ	テーマ	会派	意見要旨
1	1. 武蔵野市の目指すべき姿と基本目標	1. 多様性を認め合う 支え合いのまちづくり		1	多様性	ワクワクはたらく	(1)において、「異なる背景を持つ」との記述があるが、書き出しの「生き方や価値観の多様化が進んでいる」の記載と重複していると感じる。ここに記載している意図は何か？
2	1. 武蔵野市の目指すべき姿と基本目標	2. 未来ある子どもたちが 希望を持ち健やかに暮らせるまちづくり		1	子ども施策	ワクワクはたらく	(2)において、子どもだけ取り上げるのはバランスとしてどうか。例えば、高齢者への福祉について項目建てをしていない中、子どもだけを単独の項目とすることの意図は何か？また、子どもへの施策と子育てを行う人への施策が同じ項目の中で扱われているが、対象も施策の内容も異なるので、別項目の方が理解しやすいのではないかと。 【補足】子どもへの施策と子育てへの施策を分けたほうが良い、というのは、第8章の施策の体系の中のことであることを議員に確認しました。 【再質問】同意だが、高齢者がどのように感じるかを危惧した。子ども施策と子育て施策では、それぞれ対象が異なる。なぜ「子ども・子育て」と、並列にしているのか。
3	1. 武蔵野市の目指すべき姿と基本目標	3. 地域の絆を育む 市民自治のまちづくり		1	市民自治	自治と共生	「誰もが安心して暮らし続けられる 魅力と活力があふれるまち」を目指すことに異論は無いが、基本目標の「(3)地域の絆を育む 市民自治のまちづくり」の、「市民自治」と組み合わせの「地域の絆」という語句に強い違和感を覚える。「絆」という単語は、東日本大震災直後から多用される傾向にあるが、情緒的感傷的なイメージがぬぐえず、行政計画の目標とするならば、戦時中の「隣組」を連想させる恐れすらある。 1952年以降、町内会を復活させなかった武蔵野市のコミュニティ構想、市民自治の原則によるまちづくりの歴史に照らして、最上位計画の基本目標に使用することは再考いただきたい。例えば、「新たなコミュニティを育む 市民自治のまちづくり」、「コミュニティを紡ぐ 市民自治のまちづくり」など、武蔵野市の歴史と市民性を尊重した語句への修正を求める。
4	1. 武蔵野市の目指すべき姿と基本目標	3. 地域の絆を育む 市民自治のまちづくり		1	市民自治	ワクワクはたらく	(3)において、「周りの市民の意識にも」との記載があるが、「市民自治を通じた人と人」に含まれていないカテゴリーとして位置付けているのか？ 【再質問】若い人が参加したいと思えるような書き込みができないだろうか。
5	1. 武蔵野市の目指すべき姿と基本目標	4. このまちにつながる誰もが 住み・学び・働き・楽しみ続けられるまちづくり		2	来訪者施策	ワクワクはたらく	(4)において、「総合的な施策」は市民を対象としたものと理解される一方で、「訪れたいまち」との表記から、来訪者にも影響を及ぼすとしている。来訪者に向けた施策は考えていないということになるのか？
6	1. 武蔵野市の目指すべき姿と基本目標			1	施政方針との整合	日本共産党武蔵野市議団	「誰もが安心して暮らし続けられる 魅力と活力があふれるまち」という大目標の下で、5つの基本目標が掲げられています。松本市長は、市長に就任した最初の施政方針で、4年間の市政運営の基本政策として8つのまちづくりを掲げました。それは、①「子ども子育て応援宣言のまち」、②「誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるまち」、③「個性かがやく活力あるまち」、④「より進んだ市民参加に挑戦するまち」、⑤「歩いて楽しいまち、安全なまち」、⑥「平和と文化を創るまち」、⑦「脱原発、緑あふれるまち」、⑧「健全財政を市民のために活かすまち」、の8つです。 もちろん、市長が施政方針で述べた8つのまちづくりは4年間の市政運営の基本政策であり、長期計画は10年間の計画だという違いもありますので、同じでなければいけないということはありません。策定委員会としては5つの基本目標を考えているとのことですが、目標の数の問題ではなく、5つの基本目標の中に8つのまちづくりの内容が何らかの形で反映されていくことが望ましいと考えます。特に、第五期長期計画にあった「平和で美しいまちづくり」という観点(これは松本市長の「平和と文化を創るまち」とも重なる)が第六期長期計画の基本目標に入っていないませんが、改めて何らかの形でぜひ入れていただきたいと考えます。
7	4. 市政を取り巻く状況について	2. 将来人口推計		10	人口抑制	自治と共生	今回の将来人口推計の趨勢期間(2013年～2018年)は、桜堤地区の大規模開発の再開等により人口が急増した時機にあたり、この5年間のトレンドが将来にわたり継続するとは考えにくい。民間調査会社のデータ結果を冷静に判断し、むしろ、高度経済成長期以降一定の人口抑制策をとり、都市基盤、福祉・市民生活のインフラ整備を図ってきた本市の方針を維持すべきである。この方針は、「基本課題B」(p20)や分野別の施策における人口拡大策とも取れる記述に関連するため、重要である。 【再質問】人口が増加しても耐えうる体制をどう構築していくのか。

第六期長期計画 計画案に関する全員協議会 意見集約表

No.	大項目	中項目/分野	小項目	ページ	テーマ	会派	意見要旨
8	4. 市政を取り巻く状況について	2. 将来人口推計		10	人口推計	改革武蔵野・都民ファースト	<p>① 人口推計について 平成30年実施の人口推計では、令和30年に約16万2千人を推計しています。本年3月の予算委員会では、「用途変更をしないかぎり、本市の都市計画、実現不可能」との都市整備部の答弁に重ねて、副市長からは、「用途の見直しはしない」との答弁がありました。策定委員会におかれましては、人口推計が下振れた場合は、政策をはじめ財政計画に至るまで、どのように推計しておられるのかご所見をお聞かせください。</p> <p>【再質問】 市内では宅地開発が中止となっている状況もある。また、市内の生産緑地を集めても16万人が集まる余力はない。実態とのずれが生じているため、再考いただきたい。</p>
9	4. 市政を取り巻く状況について	2. 将来人口推計		10	人口推計	日本共産党武蔵野市議団	<p>人口推計から政策をたてるのは大変難しい側面があります。例えば、出生率の状況と保育園の待機児童数は必ずしも連動しません。経済状況や女性の社会進出などが影響するからです。ですから、人口推計に過度に頼るのはまちがいのものにもなり得るものであり、多面的な視点が求められます。</p>
10	4. 市政を取り巻く状況について	3. 財政計画の概要		14	財政見直し	山本ひとみ議員	<p>財政見直しは、長期計画の中で最重要な点です。武蔵野市は財政は多摩地域各市の中でも極めて健全であり、基金も多く積み立てています。ともすれば、これまで、財政にゆとりがなくなることを強調する傾向がありましたが、今回は前回よりも変化しており、抑制的であることを評価しています。あくまでも、事実に基づき、必要な事業を抑制することなく、どのように実施するかを明記すべきだと思います。</p>
11	4. 市政を取り巻く状況について	3. 財政計画の概要		12	財政見直し	日本共産党武蔵野市議団	<p>行政サイドからは、常に厳しい財政見直しが語られ、そのことが市民負担増、外部化(民間委託)、などの理由にされてきています。しかし、武蔵野市は全国的にみてもトップレベルの財政力をもっています。この財政力をどのように市民の基本的な人権や、市民自治の拡充、生活環境の整備に使うかが問われています。</p>
12	4. 市政を取り巻く状況について	4. 社会経済情勢等の変化			自治体力	自治と共生	<p>「少子高齢社会の到来」、「高度情報技術の進展」、「国際社会の動向」、「国の動向」についていえば、急激なグローバル化の拡大は、世界的に軋みを生じさせ、明らかに見直し局面にある。国では様々な戦略を繰り出し、巧みに自治力を弱体化させる政策誘導(ナショナルスタンダード化)を行っている。今、武蔵野市に問われているのは、地域の歴史や特性、市民の生活や文化に立脚した公共の価値、自治体力である。</p>
13	4. 市政を取り巻く状況について	4. 社会経済情勢等の変化		15	IT技術等の活用	改革武蔵野・都民ファースト	<p>① 1 武蔵野市の目指すべき姿と基本目標から7重点施策まで及び9財政計画 ・国は「デジタル時代の新たなIT政策大綱(案)」を6月に打ち出した。デジタル時代の国際競争で後れをとった日本は、その遅れを取り戻すべくデータを産業とする政策に舵を切る。東京都も世界の都市間競争に勝つべくICT戦略本部を設置し、データやAIを最大限活用する環境整備を今後進める。今後数十年でAIがあらゆるものに実装され、今の生活スタイルとは異なった社会、Society5.0時代が来る。基礎自治体でもそれらの動きに対応すべく今後10年間の計画が大変重要になると思われるが、武蔵野市の長期計画案からは、そのような時代の変化へ対応する戦略が見受けられない。基本目標の冒頭に～未来に挑戦！武蔵野市～とあるが、未来に挑戦するのであれば、これから訪れるSociety5.0時代をきちんと見据えた計画が必要と考えるがご所見を伺う。</p> <p>【再質問】 長期計画として、武蔵野市はどのように対応していくかが読み取れない。言葉を加えて欲しい。</p>
14	5. 基本的な考え方			18	自治基本条例	山本ひとみ議員	<p>財政とともに大切なことは、街づくりの目標と市民の間での共有です。 私は、2018年4月、武蔵野市自治基本条例(仮称)の制定に向けた懇談会へ、一言で言えば、人権尊重と平和を掲げる条例に、と意見を出しました。今回、自治基本条例(仮称)との関係が明確ではありませんが、自治基本条例(仮称)を名実ともに最高法規とするべきで長期計画との関係も書き込むべきだと思います。</p>

第六期長期計画 計画案に関する全員協議会 意見集約表

No.	大項目	中項目/分野	小項目	ページ	テーマ	会派	意見要旨
15	5. 基本的な考え方			18	自治基本条例	市議会公明党	p18 5、基本的な考え方について 4つの原則が示されており、これは自治基本条例(仮称)の骨子で掲げる自治の基本原則に基づくものとされています。考え方としては理解できると思いますが、まだ制定されていない条例が根拠となっているように捉えられ、脆弱さを感じるものですが如何でしょうか。 また、第5期長期計画の基本的な考え方では、広域連携の推進が示されておりましたが、この点については触れられていないように感じます。今後の大きな視点と考えますが如何でしょうか。
16	6. 第六期長期計画における基本課題等について	2. 基本課題について	A. 少子高齢社会への挑戦		ソーシャルインクルージョン	自治と共生	「基本課題A少子高齢社会への挑戦」に貫かれるべきは、ソーシャルインクルージョン(社会的包摂)。
17	6. 第六期長期計画における基本課題等について	2. 基本課題について	A. 少子高齢社会への挑戦	19	教育の基本理念	市議会公明党	p19 基本課題Aについて 「未来社会を切り拓くための資質・能力を育む教育の展開...」との記述がありますが、武蔵野の教育の基本理念である「生きる力を育む」と同様であるとの理解でよいのか。
18	6. 第六期長期計画における基本課題等について	2. 基本課題について	B. まちの活力の向上・魅力の発信		まちの活力の向上・魅力の発信	自治と共生	前述の「基本課題Bまちの活力の向上・魅力の発信」(p20)の中で、人口拡大策と読み取れる部分は、どのようなお考えからか?
19	6. 第六期長期計画における基本課題等について	2. 基本課題について	B. まちの活力の向上・魅力の発信	20	転出者	市議会公明党	p20 基本課題Bについて 転入者に対する視点に重みがあるように感じます。現在の居住者が「長く住み続けてもらう」という記述に対しては、転出者の動向を把握することも必要ではないでしょうか。個々の転出は様々ですが、住宅に対する負担の大きさも無視できないと考えますが如何でしょうか。
20	6. 第六期長期計画における基本課題等について	2. 基本課題について	C. 安全・安心を高める環境整備	20	公助の考え方	日本共産党武蔵野市議団	「市としては、……災害に強い都市基盤の整備や建物の耐震化向上の取り組み等、ハード面での対応を行う。さらに、市民の自助の促進、迅速な情報伝達、多様な組織による連携など、ソフト面での対策にさらに幅広く取り組むことにより、市民の総合的な防災力の強化や体感治安の向上に向けて、安全・安心を高める環境整備を進める」とあります。「考え方」では「自助・共助の推進は災害時にも自立して生活できる方をより多くすることにより行政の公助が真に必要な方に対してより迅速かつきめ細かい支援を実施するためのものと捉えています」とあります。 計画案「(2)自助・共助による災害予防対策の推進」とも関係しますが、例えば地震の際に身を守ることは自ら意識して行う必要があります。しかし、一般的に自助・共助論は、行政側が自らの責任を回避する論拠として使う傾向がありますので、どこまでを「自助」、「共助」と考えるかは大きなポイントになります。公的責任こそ最重要の課題だということを認識した上で、対策を立てる必要があります。
21	6. 第六期長期計画における基本課題等について	2. 基本課題について	D. 公共施設・都市基盤の再構築	21	市民と市民以外へのサービス	自由民主・市民クラブ	P21「市民と市民以外に対するサービス提供のあり方を検討していく」 ⇒ 基本的な考え方について伺う。 ⇒ 近隣自治体と公共施設の相互利用を推進するのであれば、料金設定に差を付けることには慎重であるべきと考えるが。 ⇒ また、住民の日々の生活感覚では行政区の差はないのでは。 【再質問】 市所有施設の相互利用を行う。四市連携という枠組みもある。 利用料金の差をつけるのは、やはり慎重に考えるべきでは。
22	6. 第六期長期計画における基本課題等について	2. 基本課題について	D. 公共施設・都市基盤の再構築	21	公共施設・都市基盤の再構築	市議会公明党	p21 基本課題Dについて 「新たな価値を創造していくという「再構築」の考え方」という記述がありますが、具体的にどのような考えなのか。 また、「市民と市民以外に対するサービス提供のあり方」についてはどのような実態の認識と方向性を考えておられるのか。

第六期長期計画 計画案に関する全員協議会 意見集約表

No.	大項目	中項目/分野	小項目	ページ	テーマ	会派	意見要旨
23	.6 第六期長期計画における基本課題等について	2. 基本課題について	D. 公共施設・都市基盤の再構築	21	公共サービスのあり方	日本共産党武蔵野市議団	「事務事業の見直しの継続や、様々な行政サービスの水準や受益者負担の適正化、……」とあります。「考え方」では、「『事務事業の見直しの継続や、様々な行政サービスの水準や受益者負担の適正化』は常に必要な取り組みであると考えます」とあります。一般論としてはそうでしょうが、第五期長期計画策定時よりも財政見通しが上向しているも、サービス削減や市民負担増にならないことを改めて求めます。
24	.6 第六期長期計画における基本課題等について	2. 基本課題について	D. 公共施設・都市基盤の再構築	21	公共施設の再構築	日本共産党武蔵野市議団	また、「住民の暮らしに根付いている公共施設等の再構築を進めるうえでは、必要な情報を市が正しく提示し、市民全体がこの重要な課題を共有しながら、公共施設等の適正な規模や水準も含め、市民との対話を通して、共に知恵を出し考えながら取り組んでいく必要がある」とあります。公共施設の削減ありきではなく、社会保障の基盤整備など必要や公共施設は拡充していくという視点も必要です。
25	.6 第六期長期計画における基本課題等について	2. 基本課題について	E. 参加・協働のさらなる推進		コミュニティ	自治と共生	相対的に「基本課題E参加・協働のさらなる推進」(p22)のコミュニティに関する、分野別「平和・文化・市民生活」の具体的施策の記述が少ないのではないかと。「市民同士の語らいや連携による豊かな地域社会の進展」(p43, 44)では、検討する項目は1つであるのに対して、「産業の振興」(p47)では、検討する項目が6つ、図る項目が2つ、設立する・支援する項目が2つ。高度経済成長期から、旧来の地域・福祉コミュニティづくりをけん引してきた、いわゆる専業主婦層を中心とした要求運動型の取り組みは一定の成果を上げてきた。今後、こうした世代が交代することは不可避であり、次世代の社会的関心やニーズは多様化、個別化している。これらを踏まえたコミュニティに関する新たな取り組みが必要である。
26	.6 第六期長期計画における基本課題等について	2. 基本課題について	E. 参加・協働のさらなる推進	22	市民への情報提供	市議会公明党	p22 基本課題Eについて 「市民が自らの関心に基づいて分析できる形で提供し」とあります。市民に対する情報提供は市民参加の上で不可欠であると考えますが、具体的にどのようなあり方をお考えでしょうか。
27	.6 第六期長期計画における基本課題等について	2. 基本課題について	E. 参加・協働のさらなる推進	22	協働	日本共産党武蔵野市議団	「地域における公共的な課題はますます多様化・複雑化しており、これらに適切に対応していくためには、行政中心の取り組みだけでは限界がある。多様化する地域の課題には地域の力による支え合いや参加・協働の取り組みが不可欠であり、地域でつながることの持つ価値や重要性を再認識し、今の時代に合ったつながりの方策を考えていく必要がある」とあります。2月6日の策定委員との意見交換会では、策定委員の方から「行政をスリムにさせるために協働を進めていくという意識は全くなく、どちらかというと、逆だ」との発言がありました。資金や人手などの行政資源を削る安上がりの行政を進めるための「協働」ではないということが重要だと考えます。
28	.6 第六期長期計画における基本課題等について	2. 基本課題について		19	情報化社会	市議会公明党	p19 基本課題について これまでは、「人、もの、金」を管理してきたが、情報化社会という時代の流れを見ても、次の10年は、これに「情報」が加わるのではないかと考えます。基本課題では触れられていませんがどのようにお考えでしょうか。
29	.7 重点施策	3. いつでも安全・安心を実感できるまちづくりの推進		23	建築物の耐震性	改革武蔵野・都民ファースト	③ 重点施策について 都市再生における最重要課題は、上下水道および通信等インフラ整備と電源確保の防災・減災につながる都市の強靱化と考えます。「施策の体系」の都市基盤に、全く防災の観点が記述されていないことから、「建築物の耐震性向上等」の「等」の内実について、3～4点具体的なお考えをお聞かせください。
30	.7 重点施策	4. 豊かな文化の発展と活力をもたらす産業の振興		23	文化振興基本方針と産業振興計画	市議会公明党	p23 重点施策について (4) 豊かな文化の発展と活力をもたらす産業の振興 ここでは、文化振興基本方針にもとづく施策によって、本市の産業振興を進めて行くように受け取れるが、産業振興計画との関係性についてはどのようにお考えか。 【再質問】 国は狭義の文化芸術にしている。市の文化振興基本方針は、広く定義している。一方で、産業振興との関係は明確化されていない。文化振興を元にした産業振興と受け止められる恐れがある。分かり易い記述をお願いしたい。

第六期長期計画 計画案に関する全員協議会 意見集約表

No.	大項目	中項目/分野	小項目	ページ	テーマ	会派	意見要旨
31	7_重点施策	5_三駅周辺の新たな魅力と価値の創造		23	エリアマネジメント	市議会公明党	(5)三駅周辺の新たな魅力と価値の創造 ここでは、「市民による自発的・自律的なエリアマネジメント活動の展開を支援し」とありますが、具体的にはどのような姿をイメージされているのでしょうか。
32	7_重点施策	7_時代の変化に応じた市民自治のさらなる発展		24		立憲民主ネット	①市民参加を進めるのはいいが、現在位置の確認が必要 ・シェリー・アーンスタインによる住民参加のはしごでの確認と展望 ・市民活動促進基本計画の市民活動のステージ6段階 ・これまで市として明確化していない。コミセン運営が権限委譲をおこないかかなり高い段階。市民自治という大きな目標に向かって、いかに市民参加の階段を上っていかかが課題
33	7_重点施策	8_未来につながる公共施設等の再構築		24		立憲民主ネット	②公共施設の統廃合 ・「必要な公共サービスを維持・向上させ、」とあるが、縮小、廃止も考えていくべきでは。 具体的な事例はないが。 ・「長期的な視点で施設配置を考える際には、どのコミュニティセンターからも遠い地域をなくすための配置を検討することが必要です。その際は、学校と地域がさらに連携できる形を模索することが重要です。将来的には、コミュニティや福祉などのさまざまな地区を統合することを念頭に施設配置を検討することも考えるべきです」(武蔵野市これからの地域コミュニティ検討委員会 提言/平成26年11月)と提言されているが、その後の検討が見えない ・市民参加、市民自治が縮小廃止には問われる。
34	7_重点施策	8_未来につながる公共施設等の再構築		24	公共施設の再構築	改革武蔵野・都民ファースト	② 公共施設・都市基盤の再構築について 「新たな価値を創造していくという「再構築」について、具体的な考え方をお聞かせください。再構築の「再」となる課題について、ご所見をお聞かせください。 前提となるインフラの老朽化と対策としての長寿命化は、国家的な喫緊の課題であります。本市が先駆的に取り組んできた予防保全の「ファンリティマネジメント」の文言表記が見当たりません。本市の今後の施設整備の考え方をあらためたのか、お考えをお聞かせください。 【再質問】 施設の維持管理の費用を考慮した場合、事後保全の方がコストがかからないという意見を聞いたことがある。何より市民の安全が第一であるので、その点についてはよく考えていただきたい。
35	8_施策の体系	1_健康・福祉	1_まちぐるみの支え合いを実現するための取り組み			立憲民主ネット	①「健康長寿のまち武蔵野」 評価するが、数値化はできないか。武蔵野市特有の疾病の検証。健康診断でポイント付与など(p25) 良い社会とは、明日も生きたいと思える希望のある社会。自分らしく生きるということ。子ども・教育はそれをいかに教えるかが大切だ。
36	8_施策の体系	1_健康・福祉	1_まちぐるみの支え合いを実現するための取り組み	25	重度化防止	自由民主・市民クラブ	①P25下段 重度化防止について ⇒ 病気の重症化などその何に対しての重症化なのか言葉を足すべきではないか。
37	8_施策の体系	1_健康・福祉	1_まちぐるみの支え合いを実現するための取り組み	26	地域共生社会	自由民主・市民クラブ	②P26「地域共生社会の実現に向けた取り組み」 P31「新たなニーズに対応するための福祉サービス再編の検討」 ⇒ 理念・方向性については共感する。 ⇒ いかに市民の目に見える形で具体的に実現していくのか。 同時に、法・制度としていかに「予防」を担保できるのか。 ⇒ 選別型社会福祉制度の克服。高齢者福祉、障害者福祉、児童福祉、生活保護など、対象者を選別している現在縦割りになっている法・制度への対応は。 ⇒ 条件付き支援の克服。介護保険なら要支援・要介護認定、生活保護なら生活保護基準など、支援開始条件が明確である。問題は要支援周辺のグレーゾーンの人たちへの予防支援を、いかに実現するのか。 ⇒ 現在の社会福祉制度で予定していなかった、新たな事象・対象者にいかに対応していくのか。 【追加質問】 行政計画なのでもう少し具体的に書いてもよかったのではないかと。どうやって包括していくかがこれからの課題である。対象者ごとの法の壁や、お金が関わってくる。

第六期長期計画 計画案に関する全員協議会 意見集約表

No.	大項目	中項目/分野	小項目	ページ	テーマ	会派	意見要旨
38	.8 施策の体系	.1 健康・福祉	.1 まちぐるみの 支え合いを実現 するための取組 み	26	いきいきサロ ン、シニア支 え合いポイン ト制度	自由民 主・市民 クラブ	③P26いきいきサロン、シニア支え合いポイント制度について ⇒ この事業を否定するものではなく、なかなか広がりにくいのは何故かを根本的に調査し、武蔵野市ならではの地域で支え合う仕組みを拡充するとあるが、「形」だけでなく、「中身」をしっかりと精査する必要がある。その上で、新たな施策の展開と記載の通り、「誰もが1人でも、参加しやすいしくみ」づくりを構築し、市民の目に付く形にする必要があると考える。 【追加意見】 ○もう少し踏み込んだ記載をした方がわかりやすい。次のステップについて書き込んで。 ○レモンキャブは台数を増やしてほしいなどのニーズがある。まだ書き方について増やせるのなら検討して欲しい。
39	.8 施策の体系	.1 健康・福祉	.1 まちぐるみの 支え合いを実現 するための取組 み	26	心のバリアフ リー	自由民 主・市民 クラブ	④P26下段2行目 障害・認知症のある人とあるが、範囲が限定されていて違和感がある。 ⇒ 心のバリアフリーをどの様に考えるか。 ⇒ 広い意味で活用されていると認識しているが、あえて、障害・認知症を切り取って入れている理由は何か。また、認知症も障害と考えているということか伺う。
40	.8 施策の体系	.1 健康・福祉	.1 まちぐるみの 支え合いを実現 するための取組 み	26	地域包括ケ ア	山本 ひ とみ	家族や近親者の誰かが課題を抱えた時(障害があったり、病気になったり、職を失ったりしても)世帯の誰かが過度のケアの負担を強いられない体制と困難な時24時間相談できる機能が必要であるとする。これまでは、とすれば女性負担が強制されがちだったが、全ての市民が自らの個性や能力を活かせることが必要である。
41	.8 施策の体系	.1 健康・福祉	.1 まちぐるみの 支え合いを実現 するための取組 み	25	健康診断	市議会公 明党	p25 (1)「健康長寿のまち武蔵野」の推進 「予防の観点から健康診査や保健指導、がん検診などを推進し」と記述されています。高齢者・若年層の健康予防については、時間的な制約を解消することを目的とした、自宅で行える健康診断などが注目されています。今後の大きな流れにつながるものと考えますが如何でしょうか。
42	.8 施策の体系	.1 健康・福祉	.1 まちぐるみの 支え合いを実現 するための取組 み	26	シニア支え合 いポイント	市議会公 明党	p26 シニア支え合いポイント制度について 高齢者人口増加傾向の中で、担い手の裾野を広げる意味では、対象とする施設や、年齢の拡大は早急に取り組むべきと考えます。「介護福祉人材のすそ野の拡大という目的を考慮に入れた検討」も一定の理解はいたしますが、多くの高齢者に活用していただき、健康寿命の延伸、介護保険料の負担感軽減につなげていただきたいと思います。 【追加質問】 活動していないサポーターもいる中で、裾野を拡大するとした意図は？
43	.8 施策の体系	.1 健康・福祉	.2 生命と健康を 守る地域医療充 実への取組み と連携の強化	27	吉祥寺南病 院	改革武蔵 野・都民 ファースト	⑥ 病院機能の維持・充実について 吉祥寺南病院の建替えは吉祥寺エリアの医療再生の喫緊の課題です。都市計画法に基づく地区計画についての上位計画は、長期計画のみでよいのか、策定委員会のご所見をうかがいます。 ※【事務局補足】地区計画の変更・決定にあたっては、都市計画審議会において、関連の行政計画などとの整合性などが審議される。議員の言う「上位計画」とは、その関連の行政計画のことを指している。

第六期長期計画 計画案に関する全員協議会 意見集約表

No.	大項目	中項目/分野	小項目	ページ	テーマ	会派	意見要旨
44	.8 施策の体系	.1 健康・福祉	.2 生命と健康を守る地域医療充実への取り組みと連携の強化	27	医療・介護分野のICT活用	改革武蔵野・都民ファースト	<p>基本施策2 市民の生命と健康を守る病院機能の維持・充実(p27) ・今後、高齢化が進む中で介護・福祉・医療の分野では、ICT、ロボット、AI、ゲノム解析など、テクノロジーを活用したスマート化やデジタル化は大変重要であると考えられる。計画案には、「それら新技術を活用した様々な取り組みについて注視していく」とあるが、注視するだけでは何も進まない。注視し、取り組んでいくことが必要であると考えられる。</p> <p>例えば、介護施設では、1日に数回のバイタルチェックをするが、測定や記録作業に一人当たり2～3分かかるとすると、10人の利用者がいれば30分、20人いれば60分というように、現在はマンパワーによって解決されている。これを、自動的に測定できるリストバンドを利用者がつけて、そのデータを記録データとして飛ばすことができれば、測定や記録作業の時間が軽減され、職員はよりケアに集中できる環境が整うはずである。また、そのバイタルデータは定点ではなく、リアルタイムで線として把握できることから、AIなどを用いれば特別な変化にも自動的に気づくことができ、さらに、これらのデータを、利用者の承諾を得て、かかりつけ医、ケアマネジャー、家族などにクラウドで共有することができれば、エビデンスに基づいた健康維持とADL(日常生活動作)やQOL(生活の質)の向上に大きく役立つ。また、介護事業所でも、役所とのやり取りで発生する膨大な書類業務が高度にデジタル化され、UX(ユーザーエクスペリエンス)が良い形になれば、瞬間的に終わる作業も少なくないはずである。</p> <p>このように、テクノロジーを活用した施設のスマート化や行政のデジタル化は、職員の負担軽減および、利用者へのよりいっそうの手厚いケアの実現など、大変意義のあることである。冒頭に書いたように、注視しているだけではこういったことが全く進まない自治体になってしまう恐れがある。それについてご所見を伺う。</p>
45	.8 施策の体系	.1 健康・福祉	.3 安心して暮らしていただけるための相談支援体制の充実	28	相談支援	下田ひろき議員	<p>① 8050問題の記述を追記して頂いたところ評価します。今後8050問題が喫緊の課題で様々なことが想定できますが、相談機関などの連携は非常に重要と考えるが、相談機関などに相談せずに抱え込んでくる家庭の支援等はどのように考えているかご見解を伺います。</p>
46	.8 施策の体系	.1 健康・福祉	.3 安心して暮らしていただけるための相談支援体制の充実	29	生活困窮者依存症	下田ひろき議員	<p>② 生活困窮者への支援の箇所で「経済的な問題だけでなく、家族の問題や心身の問題など」との記述があるが、出所者が生活困窮になることが多々あり、社会復帰に向けた支援が重要だと考えるかご見解を伺います。また、依存症などでの問題を抱えている人の支援も重要と考えますがご見解を伺います</p>
47	.8 施策の体系	.1 健康・福祉	.3 安心して暮らしていただけるための相談支援体制の充実	29	自殺防止	下田ひろき議員	<p>③ 見守り・孤立防止とこころの健康づくりの推進での欄に武蔵野市自殺総合対策計画の着実に実行し、自殺防止に努めていくと明記して頂いたことを評価します。</p>
48	.8 施策の体系	.1 健康・福祉	.3 安心して暮らしていただけるための相談支援体制の充実	28	ゲーム依存	下田ひろき議員	<p>② ゲーム障害がWHOで今年、依存症と認定されました。今後、ゲーム依存の患者が市内でも増えていく可能性があります、ご見解を伺います。また、どこかに記述するべきだと考えますがご見解を伺います</p>
49	.8 施策の体系	.1 健康・福祉	.3 安心して暮らしていただけるための相談支援体制の充実	28	8050問題窓口の連携	市議会公明党	<p>p28 (1)オールライフステージ*にわたる相談支援体制の充実とネットワークの強化 「8050問題」について、ぜひ、最初の支援者として、地域包括支援センターが関わっていただきたいと考えます。 また、「最初に相談を受けた機関が様々な関係機関と連携し、適切な支援につなげる」との記述がありますが、高齢、障害等の現場の窓口業務は、嘱託職員が多く、ほかの担当と連携して支援にあたることは困難ではないでしょうか。分野横断的に制度の概略を知っていて初めて、支援につなげられる元と考えます。在宅介護の場合は、ケアマネなどがアセスメントにあたるので、比較的いいと思いますが、年金などのことになると知識が乏しいよううかがえます。 障害者の場合は、市役所の窓口が最初の相談を受ける場合が多いと考えますが、ここで、アセスメントができるとは考えにくいので改善を求めたいと思います。</p>
50	.8 施策の体系	.1 健康・福祉	.3 安心して暮らしていただけるための相談支援体制の充実	28	認知症の早期診断	市議会公明党	<p>p28 (2)認知症の人とその家族を支える取り組み 「認知症の予防や早期診断に対する支援の検討」とあります。早期診断に対しては本人の自覚など課題も多く残されています。今後の取り組み方としてどのようなお考えをお持ちでしょうか。</p>

第六期長期計画 計画案に関する全員協議会 意見集約表

No.	大項目	中項目/分野	小項目	ページ	テーマ	会派	意見要旨
51	.8 施策の体系	.1 健康・福祉	.3 安心して暮ら しつづけられるた めの相談支援体 制の充実	29	貧困対策	日本共産 党武蔵野 市議団	(3)生活困窮者への支援 「貧困の連鎖は断ち切らなくてはならない」とあります。「考え方」では、「大変重要な問題と認識しています」とあります。(2)子ども・教育の項にもあるように、子どもの貧困と合わせて、総合的な対策をぜひ進めてください。
52	.8 施策の体系	.1 健康・福祉	.4 福祉人材の確 保と育成に向け た取り組み	30	地域人材	立憲民主 ネット	⑥地域で働く。地域人材(計画案30P) 介護人材⇒福祉人材となった。コミセンの担い手確保、と同根の課題であり、一定の処遇が必要と考える。
53	.8 施策の体系	.1 健康・福祉	.4 福祉人材の確 保と育成に向け た取り組み	30	地域福祉の 担い手	自由民 主・市民 クラブ	⑤P30「地域を支える福祉活動を担う人材」 ⇒ 既存の各地域福祉活動団体だけでなく、福祉の担い手の人材確保やスキルアップの視点からも、例えば各種NPO団体などにも積極的に協力を依頼していくことも必要ではないか。 【追加意見】多くの市民の方に自分たちのまちは自分たちで支えるということをいかに市民に伝えていくかという施策を考えていく必要がある。
54	.8 施策の体系	.1 健康・福祉	.5 新しい福祉 サービスの整備	31	福祉サー ビス再編	日本共産 党武蔵野 市議団	(2)新たなニーズに対応するための福祉サービス再編の検討 「超高齢化社会を迎え、社会保障関連費が増大する中、福祉サービスの持続可能性は判断を許さない状況である。今求められているニーズと未来への投資を実現していくため、限られた資源を最大限有効に活用していく」とあります。「再編」という言葉がサービス低下を意味してはならないと考えます。「考え方」では、「従来のサービスで救済できない方々に対し、どう施策を組み合わせるサポートしていくかということであるため、縮小や改廃という考えではありません」とありますので、住民の福祉を増進する立場での対応を求めます。 【追加質問】 「転用」というのはなくなるという意味か。桜堤ケアハウスの利用者からはなくなってしまうのでは、という不安の声もあがっている。 質の向上、という点での財政支援はどのようにお考えか。デイサービス事業自体存続が難しい。
55	.8 施策の体系	.1 健康・福祉			公共の役割 の再構築	自治と共 生	これまでの本市の充実した取り組みを網羅した分野と高く評価する。一方で、超高齢社会の進展とともに介護保険、国民健康保険、国民年金など、国の社会保障制度の欠陥が、自治体の財政や計画に大きな負担を強いている現状がある。都市部の脆さは、人間が生きるために必要な支えあいのしくみをお金に換える「サービス」としてしかとらえられないことである。この点は、子どもの分野にも同様のことが言える。自治体として、お金の換えることができない公共の再構築役割が問われている。
56	.8 施策の体系	.2 子ども・教育	.1 子どもたちが 希望を持ち健や かに過ごせるま ちづくり	33	子どもと育 て家庭への 新たな複合 施設	自由民 主・市民 クラブ	⑥P33子育て家庭への新たな複合施設について ⇒ 教育支援センター構想が記載されていないがこの中に含まれるのか伺う。 ⇒ 単なる福祉政策だけでなく、教育の視点も含まれる必要がある ⇒ 幼児教育充実策→幼児教育から教育はスタートしている。 ⇒ 教育保育の質の向上について →保育士、幼稚園教諭、教員に対する資質、能力向上につながる場所。
57	.8 施策の体系	.2 子ども・教育	.1 子どもたちが 希望を持ち健や かに過ごせるま ちづくり	32	産後ケア	ワクワク はたらく	・産後ケアをはじめとする福祉サービスについて 切れ目のない支援として相談事業はよく出てくるが、出産においては心身ともに大きな影響があることから、母体の健康をサポートする必要がある。相談だけではない福祉サービスに、今回始まった産後ケアなどの内容を盛り込んだらどうか。施策の体系(2)子ども・教育の項、基本施策2に記載してはどうか？
58	.8 施策の体系	.2 子ども・教育	.1 子どもたちが 希望を持ち健や かに過ごせるま ちづくり	32	ひとり親家庭	山本ひと み議員	基本施策1の(2)のひとり親家庭への支援に関し、子どもが小学生になったとき残業が十分できないなど、考えるべき点があると聞いた。この点は精査しているか。

第六期長期計画 計画案に関する全員協議会 意見集約表

No.	大項目	中項目/分野	小項目	ページ	テーマ	会派	意見要旨
59	.8 施策の体系	2. 子ども・教育	1. 子どもたちが希望を持ち 健やかに過ごせるまちづくり	32	子どもと子育て家庭への新たな複合施設	市議会公明党	p32-33 “妊娠期からの切れ目ない支援・相談体制”についてしっかり書き込んでいただいたことは評価します。最後の部分“子どもと子育て家庭への支援に関する新たな複合施設の必要性について検討を行う。”とありますが、10年たっても検討だけではなく、「検討を行い、必要であれば、整備する」ところまで、書いてはいかがでしょうか。
60	.8 施策の体系	2. 子ども・教育	1. 子どもたちが希望を持ち 健やかに過ごせるまちづくり	32	妊娠期からの切れ目ない支援体制	市議会公明党	◇産前産後支援:保健センター 健康福祉部 ◇子ども家庭支援センター:本庁 子ども家庭部子ども家庭支援センター ◇障害児支援:本庁 健康福祉部障害者支援課 緑町 ハビット ◇教育:本庁 教育部教育支援課 大野田小 教育支援センター これらを包括的に考えていただきたい。これまでも努力していただいておりますが改善をもとめます。利用者が、たらい回し状態になっている。
61	.8 施策の体系	2. 子ども・教育	1. 子どもたちが希望を持ち 健やかに過ごせるまちづくり	32	情報共有の方法	市議会公明党	情報共有は、母子手帳の全数面接を目指していただき、面接の際に、本人の同意をもらう方向で進めていけばどうでしょうか。
62	.8 施策の体系	2. 子ども・教育	1. 子どもたちが希望を持ち 健やかに過ごせるまちづくり	32	妊娠期からの切れ目ない支援体制	市議会公明党	“妊娠期からの切れ目ない支援・相談体制”について、統轄的な立場で指示ができる専門知識を持ったリーダーを外部から招いてはどうでしょうか。(市職員をつけて数年おきに異動ではシステムの構築ができませんではないか)
63	.8 施策の体系	2. 子ども・教育	1. 子どもたちが希望を持ち 健やかに過ごせるまちづくり	33	ひとり親家庭への就業支援	市議会公明党	p33 ひとり親家庭への支援 “経済的に自立できるよう就業支援等を行う。”とありますが、現在の制度では、武蔵野市に住み、家賃を払い、生活を維持しながら職業訓練を受けることは、預金がないと困難である。離婚などにより、それまでキャリアがなく、専門の技術などもない場合、安い賃金しか得られない就業を余儀なくされ、生計維持のため、そのまま安い賃金で働き続けることになるのではないかと考えます。親に対して、パソコンを習得させるとかステップアップする機会を与えないと、貧困の連鎖は断つことができないのではないのでしょうか。
64	.8 施策の体系	2. 子ども・教育	1. 子どもたちが希望を持ち 健やかに過ごせるまちづくり	32	構造改革特区の活用について	日本共産党武蔵野市議団	(1)子どもと子育て家庭を包括的に支援する体制の整備 「みどりのこども館については、国の構造改革特区を活用して児童発達支援センターとして位置付け、それぞれの子どもの発達段階に応じた支援体制を強化する」と記述があります。今回、こども発達支援室ウイズと地域療育相談室ハビットを児童発達支援センターとして開設するにあたって、現在障害者福祉センターで調理したものを運んでいる現状を変えないとされているため、「考え方」では「質についても継続して確保される」と示されています。今回はそういうことでしょうか、そもそも構造改革特区は規制緩和のための手法であり、質の低下が心配されるため、今後については、構造改革特区の導入は慎重であるべきです。
65	.8 施策の体系	2. 子ども・教育	1. 子どもたちが希望を持ち 健やかに過ごせるまちづくり	33	子どもの貧困	日本共産党武蔵野市議団	(2)それぞれの環境に応じたきめ細やかな子ども・子育て家庭へ支援 「子どもの将来が貧困等の環境要因に左右されることがないよう」と記述があります。貧困の連鎖により、格差と貧困の固定化・拡大が指摘されています。子どもの貧困対策は重視して取り組んでください。

第六期長期計画 計画案に関する全員協議会 意見集約表

No.	大項目	中項目/分野	小項目	ページ	テーマ	会派	意見要旨
66	.8 施策の体系	.2 子ども・教育	.2 安心して産み育てられる子育て世代への総合的支援	35	桜堤児童館	立憲民主ネット	<p>②桜堤児童館 「現在の事業に加え、未就学児を対象とした事業を拡充する」と記載。 ・5期調整計画での焦点。「児童館で培ってきた相談機能や多様な遊びを通して子どもの成長を支援するスキルを付加していくことで、小学生の放課後をより豊かにできるよう機能の充実を図る」から後退していないか。 ・健康を増進し、又は情操をゆたかにすることを目的(児童福祉法40条) ・武蔵野市立児童館条例における事業ができてきているかの？ 第3条 児童館は、第1条(児童福祉法40条)の目的を達成するため、次の事業を行なう。 (1) 各種の児童福祉関係の資料を収集し、利用に供すること。 (2) 各種の児童講座の開設及びクラブ活動を指導奨励すること。 (3) 図書の閲覧及び絵画等の展示をすること。 (4) 健全なスポーツ及びレクリエーション等の活動を指導奨励すること。 (5) その他児童の健全育成に関すること。 ・第四次子どもプラン武蔵野には、「桜堤児童館の中期的な機能の整理、長期的な機能の在り方の検討」があるが進んでいない。</p>
67	.8 施策の体系	.2 子ども・教育	.3 子どもと子育て家庭を地域社会全体で応援する施策の充実		児童虐待	立憲民主ネット	<p>【追加質問】児童虐待について記述が増えたのはよかったが、具体的にどういったことを想定して入れたのか。自治体として具体的に何ができるのか考えて欲しい。</p>
68	.8 施策の体系	.2 子ども・教育	.2 安心して産み育てられる子育て世代への総合的支援	35	子ども施設	立憲民主ネット	<p>③新しい子ども施設 第四次子どもプラン武蔵野に掲げられた目標に以下がある。 「地域子ども館あそべえと学童クラブの運営主体を一体化するとともに、両事業の連携をさらに強化し、児童館で培ってきた専門的な相談支援や、多様な遊びを通して子どもの成長を支援するスキルを継承した「新しい子ども施設」として再構築し、機能の充実を図ります」 ・検討が進んでいない ・施設でなく事業としての拡充が必要</p>
69	.8 施策の体系	.2 子ども・教育	.2 安心して産み育てられる子育て世代への総合的支援	35	児童館	下田 ひろき	<p>① 市民との意見交換でも児童館の質問が見受けられ、第五期長期調整計画でも様々な議論がありました。児童館の重要性はどのような認識をお持ちなのかご見解を伺う。また、中央エリア、東部エリアにも児童館機能を備えた居場所が重要と考えるがご見解を伺います。 【追加意見】 「児童館の重要性を踏まえ」のような文言を入れたい。</p>
70	.8 施策の体系	.2 子ども・教育	.2 安心して産み育てられる子育て世代への総合的支援	33	児童手当等	自由民主・市民クラブ	<p>⑦P33「安心して子どもを生み育てられる総合的支援」について ⇒ 子ども手当での拡充、住環境(家賃)等の抜本的な対策があっても良いのではないかと。 【追加質問】 産む前の段階での支援の議論はあったか。一押しするようなものが必要だ。</p>
71	.8 施策の体系	.2 子ども・教育	.2 安心して産み育てられる子育て世代への総合的支援	33	利用者支援事業	自由民主・市民クラブ	<p>⑧P33多様な主体による子育て支援の充実と連携の強化で、利用者支援事業を武蔵境地区でも新たに実施し、とあるがこれは具体的に、何を考えているのか伺う。また市内3駅圏ごとに連携を強化するとともに、とあるが、具体的に何をどう、連携強化するのか伺う。</p>
72	.8 施策の体系	.2 子ども・教育	.2 安心して産み育てられる子育て世代への総合的支援	33	児童館	自由民主・市民クラブ	<p>⑨P33下段 児童館を0123にというような話があったと思うが、今回の検討に際して、境地域に0123を作ることが念頭にあるということか。またP35桜堤児童館のあり方については、どの様に考えているのか。</p>

第六期長期計画 計画案に関する全員協議会 意見集約表

No.	大項目	中項目/分野	小項目	ページ	テーマ	会派	意見要旨
73	.8 施策の体系	2. 子ども・教育	2. 安心して産み育てられる子育て世代への総合的支援	35	18歳医療費	自由民主・市民クラブ	<p>⑩P35「18歳までの子供の医療費助成」 ⇒ 基本的には国や都道府県の広域行政で実施するべきもの。 ⇒ 財源の確保。 ⇒ 事務の煩雑さ ⇒ そもそも必要性があるのか(事前調査は行ったのか)</p> <p>【追加質問】 憲法25条に書いてある以上、国の施策や都道府県単位でやるべき施策ではないか。仮に市の単独事業でやることになった場合、いくつかクリアしないといけない壁がある。年間8,000万から1億円の費用について、武蔵野市の財政で耐えることができるのか。事務の煩雑さも考えると、一自治体でどこまでできるのか。国保が財源問題から市町村単位から都道府県単位でやることになったことを踏まえ、この制度は適切なのか。自治体間の競争をおおるのではないのか。正当性・理由が見当たらない。子育て支援の一環の所得保障は果たして市民理解が得られるか。一つひとつの課題を丁寧に議論するべきではないか。「検討し、制度の導入を目指す」は書き過ぎではないか。</p>
74	.8 施策の体系	2. 子ども・教育	2. 安心して産み育てられる子育て世代への総合的支援	33	父母・保護者	山本 ひとみ	<p>基本施策2の冒頭に、「父母・保護者には子育てについて…」とあるが、父や母に子育ての責任があることはもちろんだが、さまざまな事情でひとり親の家庭もあれば、子どもの養育を父母でない保護者が担うこともある。したがって、ここで2階「父母・保護者」と書いた意図を尋ねる。</p>
75	.8 施策の体系	2. 子ども・教育	2. 安心して産み育てられる子育て世代への総合的支援	35	18歳医療費	山本 ひとみ	<p>基本施策2の(4)の子どもの医療費助成の件、18歳までの延長に関し、制度の導入をめざすとの表記を支持する。心待ちにしている世帯もあり、ぜひ、早期の実現をしてほしい。</p>
76	.8 施策の体系	2. 子ども・教育	2. 安心して産み育てられる子育て世代への総合的支援	34	認証の認可化	市議会公明党	<p>p34 認証の認可化 園庭のない認可保育園が増えることについて対応が必要と考えますが如何でしょうか。</p>
77	.8 施策の体系	2. 子ども・教育	2. 安心して産み育てられる子育て世代への総合的支援	34	保育所保育料	日本共産党武蔵野市議団	<p>(2)希望する保育施設に入所できる施策等の推進と保育の質の確保・向上 「待機児童対策については、希望する保育施設に入所できるよう、……必要な地域に必要な規模の保育施設を整備していくとともに、認証保育所の認可保育所への移行など既存施設の活用も合わせて検討していく」と記述があります。武蔵野市は保育所整備率が低く、認可保育所のさらなる増設が必要です。また、認可外保育園の保育料補助の引き上げを検討して下さい。 既存施設の有効活用については、「保育の質の確保・向上」という点が重視されなければなりません。</p>
78	.8 施策の体系	2. 子ども・教育	2. 安心して産み育てられる子育て世代への総合的支援	34	学童クラブ	日本共産党武蔵野市議団	<p>(3)地域子ども館事業の充実 学童クラブについては、「4年生以上の受入れについては、学校長期休業中の一時育成事業について検討を進める」と記述があります。「討議要綱」では、「学童クラブについては、……4年生以上の受入れについて検討を進める」という記述でした。「学校長期休業中」という限定が入ったことで少しトーンダウンした感じがしますが、できるところから始めるという点では、第一歩であるということもいえます。ぜひ積極的に進めてください。 また、学童クラブの時間延長についても検討することを改めて求めます。</p>
79	.8 施策の体系	2. 子ども・教育	2. 安心して産み育てられる子育て世代への総合的支援	34	18歳医療費	日本共産党武蔵野市議団	<p>(4)子どもの医療費助成の拡充 「18歳までの子どもの医療費について……所得制限なく無償とする仕組みを検討し、制度の導入を目指す」とあります。「討議要綱」では、「子どもの医療費を所得制限なく18歳まで無償とする仕組みを構築する」という記述でした。少しトーンダウンした感じがします。18歳の年度末までの医療費無料化は全国の区市町村の3割で行われています。これは、松本市長の公約でもあり、ぜひ本市でも進めてほしいと考えます。</p> <p>【追加質問】 計画案で記述は変わったが、方向性は討議要綱から変わっていないということでもいいのか。</p>

第六期長期計画 計画案に関する全員協議会 意見集約表

No.	大項目	中項目/分野	小項目	ページ	テーマ	会派	意見要旨
80	.8 施策の体系	2.子ども・教育	2.安心して産み育てられる子育て世代への総合的支援	34	公立保育園のあり方	日本共産党武蔵野市議団	(5)子ども・子育て支援施設のあり方 「市立保育園については、市内の保育の状況や外部有識者など幅広い意見を踏まえて、その役割とあり方の検討を進める」と記述があります。「考え方」では「現時点では公立保育園を無くす前提での検討としないことを想定しています」とあります。9園あった市立の認可保育園のうち、5園の設置運営主体が武蔵野市子ども協会に変更(民営化)されています。「無くす前提での検討としない」というのは、残りの4園のうち4園とも残すということでしょうか。現在公立保育園としてある4園を公立として残すべきだということを改めて求めます。
81	.8 施策の体系	2.子ども・教育	3.子どもと子育て家庭を地域社会全体で応援する施策の充実	36	住民のつながり	立憲民主ネット	④住民のつながり ・保育園、幼稚園、学童クラブの保護者会、小学校のPTAと地域コミュニティとの関係づくりがテーマにならないか。負担感による距離感、サービス受給者と供給者の関係にっていないか
82	.8 施策の体系	2.子ども・教育	3.子どもと子育て家庭を地域社会全体で応援する施策の充実	35	児童虐待・養育困難家庭への支援	市議会公明党	p35 “家庭への適切な支援を行うことのできる相談員の育成を進める。” ぜひ、進めていただきたいが、保健師の拡充という意味でしょうか。どのような体制をイメージされているのでしょうか。
83	.8 施策の体系	2.子ども・教育	4.子どもの「生きる力」を育む	37	不登校対策	立憲民主ネット	⑤不登校児童生徒対策(計画案37P) 今まさに取り組みが進もうとしている。職員配置の増強も必要。書きぶりとしては異論ないが、注力すべきテーマ。
84	.8 施策の体系	2.子ども・教育	4.子どもの「生きる力」を育む	36	子どもの「生きる力」の育成	自由民主・市民クラブ	①P36「子どもの「生きる力」を育む」について ⇒ 武蔵野市の子どもは学力高く、体力が低い傾向にある。 ⇒ 遅く生き抜く力の増強→実体験教育の拡充、姉妹都市への長期留学派遣。 ⇒ リーダシップの形成→地域活動への積極参画。 【追加質問】生きる力とはまずどういうことか。
85	.8 施策の体系	2.子ども・教育	4.子どもの「生きる力」を育む		教育支援センター	改革武蔵野・都民ファースト	③教育センターについて 学習指導要領の改訂、英語・プログラミング教育の導入、教科「武蔵野市民科」等に対応するためにも、かねてから懸案の「教育センター」の設置が急がれる。不登校・いじめの相談機能も含め、本庁に準備室として開設されている「教育推進室」の「教育センター」への進化について、ご所見をうかがいます。
86	.8 施策の体系	2.子ども・教育	4.子どもの「生きる力」を育む	37	学校のICT活用	改革武蔵野・都民ファースト	⑤学校におけるICTの活用について 6/25文科省は、ICTの活用について、2025年度までの工程表を示しました。工程表では、児童生徒に1人1台のPCもしくはタブレットの環境整備、学術ネットワーク「SINET」の開放と運用、「教育ビッグデータ」整備、先端技術を使った教育のあり方についてのガイドラインの策定とあります。Society5.0時代に向かう児童生徒への「授業におけるICT機器の活用拡大」の具体の展望をお聞かせください。
87	.8 施策の体系	2.子ども・教育	4.子どもの「生きる力」を育む	37	学校教育の質の向上	ワクワクはたらく	・教育と教育施設について 8施策の体系(2)子ども・教育において、「武蔵野市民科」の創設に関する記述があり斬新だと感じる一方で、その他の学校教育の質の向上に関する記載がほとんど見られない。基本施策4(3)において、「基盤となる資質・能力の育成」について記載があるが、その先の基盤の上に築く発想力、発信力に繋がる施策について展望、方針が大切と考えるが、いかがか？  【追加質問】 将来に希望が持てる武蔵野市らしさが出せないか。宿題をやめる、定期テストをやめるなど。

第六期長期計画 計画案に関する全員協議会 意見集約表

No.	大項目	中項目/分野	小項目	ページ	テーマ	会派	意見要旨
88	.8 施策の体系	2.子ども・教育	4.子どもの「生きる力」を育む	37	教育的ニーズの変化 多機能化・複合化	ワクワクはたらく	また、基本施策5における学校施設の整備についても、規定路線の延長線上での改築との考えがあるように感じるが、「教育的ニーズの変化」をどのように捉え、10年先の目指す姿をどう描いているのか？38ページにある「多機能化・複合化」はどのような概念か？これは、教育の質を上げることが目標になされることなのか？
89	.8 施策の体系	2.子ども・教育	4.子どもの「生きる力」を育む	36	市民科	山本 ひとみ	基本施策4の(4)の武蔵野市民科だが、なぜここにあるかよくわからない。かねてから教育委員会が導入めざしていたが、この市民科の目的と内容・影響を聞かせたい。
90	.8 施策の体系	2.子ども・教育	4.子どもの「生きる力」を育む	37	インクルーシブ教育	山本 ひとみ	基本施策4の(5)インクルーシブ教育については「制度の趣旨を広げ、障害がある子どもとない子どもがともに学ぶことを、学校やクラスで普及することをめざす」くらいは書いてほしい。理念だけの問題ではない。 【追加意見】 当事者の声をしっかり聞いて欲しい。
91	.8 施策の体系	2.子ども・教育	4.子どもの「生きる力」を育む	37	不登校対策	山本 ひとみ	基本施策4の(6)不登校対策に関し「教育機会確保法ができ、すべての子どもは、学校で学ぶことを強制されないことが明らかになった。この内容を学校をはじめ地域社会で広げていくことを実施する学校を選択しない子どもと義務教育格差を是正する制度や子どもが選べる学びの場所が必要である。」ことを書き込めないか。
92	.8 施策の体系	2.子ども・教育	4.子どもの「生きる力」を育む	37	児童発達支援センターと教育委員会の連携	市議会公明党	p37 “就学前後での切れ目のない支援を行う体制を構築する。” ぜひ、お願いしたい。妊娠期からの切れ目のない支援の一連の流れのなかで、ぜひお願いしたい。
93	.8 施策の体系	2.子ども・教育	4.子どもの「生きる力」を育む	37	不登校対策	市議会公明党	p37 不登校対策 前向きな書き込みを評価いたします。 2016年12月成立「教育機会確保法」の精神の通り「多様な学びの場を確保する」ことは、もちろん大事であると考えているが、最優先は、子どもの「幸せ」ではないかと考えます。 日本は、まだまだ学歴社会であるし、武蔵野市においては、更にその傾向が強いようにもみえるので、学校に行けなくなったことが、人生の終わりのように考え、追い込まれていく親子に安心を与える福祉的サポートを踏まえた上で、教育の現場につなげる取り組みが必要と考える。
94	.8 施策の体系	2.子ども・教育	5.教育環境の充実と学校施設の整備		学校改築 エコスクール	改革武蔵野・都民ファースト	② 学校改築について 平成25年文科省通達の「学校施設の長寿命化計画」策定については、平成32年が提出期限となっています。いまだ、コンクリートの圧縮強度・中性化の深さ・意匠設備の劣化度合などのデータは、策定委員会に開示されているのかうかがう。 また、巨額の財政負担が見込まれることから、人口が下振れした場合の財政見直しについて、ご所見をうかがいます。 さらに、「学校施設整備検討委員会中間まとめ」では、「エコスクール」を検討している。まさに、学校教育現場における環境教育教材そのものであります。全く記述がありませんが、ご所見をお聞かせください。
95	.8 施策の体系	2.子ども・教育	5.教育環境の充実と学校施設の整備	38	コミュニティスクール	改革武蔵野・都民ファースト	④ コミュニティスクールについて 「学校と地域との協働体制の充実」については、国が進める「コミュニティスクール」について、策定委員会のご所見をうかがう。 PTA等の負担軽減の具体的な考え方をうかがう。
96	.8 施策の体系	2.子ども・教育	5.教育環境の充実と学校施設の整備	38	市立中学校への進学率 教職員の多忙化	市議会公明党	p38 市立中学校への進学率が低いことについて 様々な要因があることは、理解していますが、私学に負けない教育をやっているかというところがあると思います。 人事権は、東京都にあり、難しい部分もあるかと思いますが、魅力的な市立中学校に改革してほしい。私立、都立中学への進学を考える要因として、私立や都立は、中学3年間だけではなく、その子のライフステージ、少なくとも大学卒業くらいまでの展望で教育を行っているから、そちらを選ぶ保護者が多いのではないのでしょうか。 市立中学に行く、学校では中学の教育課程を教えられる。定期テストの得点が大きなウエイトで成績がつけられますが、定期テストは、授業と補助教材の内容がほとんど同じ形で出題されるので、これらまじめにやれば点がとれます、しかし、幅広い進路を考えた場合、それだけでは足りないのではないかと考えると「進学塾」に行くことになり。これは、ダブルスタンダードになるので、けっこう大変です。また、一方で、一度、勉強が遅れてしまうと、ずっと追いつけないままの生徒もいたりします。最近、千代田区立麹町中学の教育方針が話題になっていますが、武蔵野市においても、「定期テストで点を取る」教育ではなく、しっかり基礎学力をつける、好奇心を湧き立たせる、将来まで力になる教育、だれも置き去りにしない教育を、モデル校からでもいいのでお願いしたい。 教職員の多忙化についても、本当に必要なことだけ精査することが大事ではないかと考えます。学校で話し合って、これまでやってきたけど必要ないことはやめていいと思います。

第六期長期計画 計画案に関する全員協議会 意見集約表

No.	大項目	中項目/分野	小項目	ページ	テーマ	会派	意見要旨
97	.8 施策の体系	.2 子ども・教育	.5 教育環境の充実と学校施設の整備	38	小中一貫教育	市議会公明党	小中一貫教育の検討の中で、検討されたことのレガシーは受け継いでいただきたい。「文化がらがう」といわれる小学校・中学校間の連携をどうとっていくかなど引き続きお願いしたい。
98	.8 施策の体系	.2 子ども・教育	.5 教育環境の充実と学校施設の整備	38	PTA等の負担軽減	市議会公明党	p38 PTAなどの負担軽減 “地域コーディネーターやPTA等については、負担を軽減し、持続可能な活動とする”とありますが、ぜひお願いしたい。PTA役員が、くじ引きで決まるケースが増えていす。ボランティアなので、苦しみながらやるものではないと考えます。
99	.8 施策の体系	.2 子ども・教育			子どもの人権	自治と共生	子どもの最善の利益を第一とすることに加え、「子どもが基本的人権を持つ存在である」ことを明記したことを高く評価する。さらに、子どもの人権に関する条例の制定を目指していただきたい。
100	.8 施策の体系	.2 子ども・教育			18歳医療費	自治と共生	* 個人意見として(内山) 子どもの医療費助成を18歳までに引き上げる理由の「保健の向上」の意図が不明。高校生世代は、セクシャル・リプロダクティブ・ヘルス/ライツなど心身ともに自己決定・管理能力を育てる大切な世代である。もうひとつの理由に「経済的負担の軽減」をあげているが、恩恵を得るのは医療費がかかった世帯のみであり、所得制限を設けない場合、結果的に高所得世帯の優遇につながる。対象が限定的である上、所得階層による不公平感が高まる恐れがある。 また、データヘルス計画、国民健康保険財政健全化計画など、疾病の予防や財政支出の抑制を図る施策と整合しているのか。討議要項でも多くの否定的意見が寄せられており、子どものための投資であれば、多額な教材費負担の軽減はじめ教育の真の無償化など、他の優先すべき施策があるのではないかと。  【追加意見】 事務事業の評価の仕組みを、新規事業を行う際の事前評価に使ってはどうか。どこもやっていないことを武蔵野市ではやって欲しい。
101	.8 施策の体系	.2 子ども・教育				改革武蔵野・都民ファースト	① 待機児童対策について 現在、定員割れは、認可保育所約150、認証保育所約100の事態におよんでいるとかがう。さらに、吉祥寺に4月に開設した病児・病後児保育所に併設の保育所は、大幅に定員不足の事態となっているとかがう。すでに、供給過剰を起こしているにもかかわらず、保育所を増設することは、人口推計が下振れた場合、どのような影響を及ぼすとお考えになられているのか、ご所見をお聞かせください。
102	.8 施策の体系	.3 平和・文化・市民生活	.1 多様性を認め合い尊重し合う平和な社会の構築	39	平和	自治と共生	本長期計画案で、この分野の項目に「平和」が加わったことは画期である。平和施策のあり方についての新たな展開に期待する。 「航空機」→「軍用機」に変更されたい。武蔵製作所は陸・海軍の工場。
103	.8 施策の体系	.3 平和・文化・市民生活	.1 多様性を認め合い尊重し合う平和な社会の構築	39	文章の流れ	自治と共生	2番目のセンテンス(本市は…)を最初に、続いて、1番目(平和な社会とは…)、3番目(すべての人が…)とした方が全体の流れがよいのではないかと。
104	.8 施策の体系	.3 平和・文化・市民生活	.1 多様性を認め合い尊重し合う平和な社会の構築	40	同性パートナーシップ	立憲民主ネット	②同性パートナーシップ制度導入に向けて(計画案40P) 着実に実現する。まず行政手続きのLGBT配慮を進める。次には福祉・保育・産業分野でのLGBT受容や、トイレなど公共施設でのLGBT配慮を進めるべき。書きぶりには異論なし。
105	.8 施策の体系	.3 平和・文化・市民生活	.1 多様性を認め合い尊重し合う平和な社会の構築	40	パートナーシップ制度	自由民主・市民クラブ	①P40「同性婚等を公的に認めるパートナーシップ制」 ⇒ 本当に当事者に必要な支援とは ⇒ 法的実効性の担保。他地方公共団体との手続き的な整合性に関してどう考えるか。 ⇒ タイミングとしては時期尚早ではないか。議論を深める必要がある。

第六期長期計画 計画案に関する全員協議会 意見集約表

No.	大項目	中項目/分野	小項目	ページ	テーマ	会派	意見要旨
106	.8 施策の体系	.3 平和・文化・市民生活	.1 多様性を認め合い尊重し合う平和な社会の構築	39	多様性	山本 ひとみ	基本政策1の「性別・性自認・性的指向・・・」と書かれてることを評価している。この中にぜひ「出自」「年齢」も入れてほしい。より包括的な人権尊重規定となる。
107	.8 施策の体系	.3 平和・文化・市民生活	.1 多様性を認め合い尊重し合う平和な社会の構築	39	平和施策	市議会公明党	p39 (1)平和施策の推進 “平和施策のあり方について、新たな展開を検討していく。”と記載してくださっていることに期待したい。
108	.8 施策の体系	.3 平和・文化・市民生活	.1 多様性を認め合い尊重し合う平和な社会の構築	39	平和施策	市議会公明党	中島飛行機武蔵製作所があったことを後世に伝えるためには、資料の保存だけでは、風化してしまうと考えます。平和の日イベントを行うだけではなく、世界の平和がどのように脅かされていて、ICANなどの団体がどんなことをやっていて、日本に何ができるかなど、過去を振り返るだけでなく、今ある危機を考え、未来に向かうために、様々なカテゴリーの方が語り合う機会を考えると、国連の動きに着目するなどグローバルな形に発展していったらどうでしょうか。
109	.8 施策の体系	.3 平和・文化・市民生活	.1 多様性を認め合い尊重し合う平和な社会の構築	39	分野名	日本共産党武蔵野市議団	(1)平和施策の推進 平和は全ての基礎です。本市は中島飛行機武蔵製作所があり空襲を受けた経験を持ち、その11月24日を「武蔵野市平和の日」と定めています。「討議要綱」に対する意見として、平和施策を推進することをもっと強調してほしいと述べましたが、「考え方」において、「分野名に『平和』を追加し『平和・文化・市民生活』としました」と示され、そのようになったことは評価・歓迎したいと考えます。
110	.8 施策の体系	.3 平和・文化・市民生活	.2 災害への備えの拡充	41	災害への備え	立憲民主ネット	③日常生活の中で備える防災(計画案41P) 防災に関する市民意識調査は、2012年以降、行われていない。「備える災害」に関して市民啓発を進めるべき。書きぶりとして「市民の食料品・飲料水・トイレ・電源などの備蓄の現状を把握して数値化し、改善を図る」としてはどうか。
111	.8 施策の体系	.3 平和・文化・市民生活	.2 災害への備えの拡充	40	災害時の広域連携	自由民主・市民クラブ	②P40「災害への備えの拡充」 ⇒ 近隣自治体との連携について検討する必要あり
112	.8 施策の体系	.3 平和・文化・市民生活	.2 災害への備えの拡充	41	災害時の情報伝達	市議会公明党	p41 災害時の情報伝達 研究していくということであるが、災害時に混乱しないためには、情報伝達が最重要であると考えます。「防災無線」が聞こえないことは周知の事実。年齢層によって受け取りやすいメディアがちがうということもあるので、情報伝達の「多様性」と「多重化」を目指すことを明記したほうがよいのではないかと。
113	.8 施策の体系	.3 平和・文化・市民生活	.4 地域社会と市民活動の活性化	43	コミセンの担い手	立憲民主ネット	①コミセンの担い手の確保(計画案43P) コミュニティづくりと、コミュニティセンター運営の問題は別に考えるべきであり、指定管理による施設運営管理部分(リスク管理やITスキルなど含め)、を、一定の業務として位置づけるべき。コミュニティセンター発足時と、地域人材の状況が全く異なっていることを受け止め、抜本的な議論をすべき。
114	.8 施策の体系	.3 平和・文化・市民生活	.4 地域社会と市民活動の活性化	43	地域フォーラム	市議会公明党	p43 地域フォーラムについて 「これからのコミュニティ」の議論にあった、課題ごとに様々な人が集まるというよりは、地域フォーラムも市が呼び掛けて、コミセンの方が人集めをしてくれたという感じから抜け出せていないように思います。これからの地域コミュニティ検討委員会の提言から、未来塾なども実施されていましたが、それらをどう、今後のコミュニティづくりに生かしていくのか、手詰まり感があるので、次の一手を考えなくてはならないのではないのでしょうか。
115	.8 施策の体系	.3 平和・文化・市民生活	.5 豊かで多様な文化の醸成	45		自由民主・市民クラブ	③P45上段(2)の部分→障害の有無に関わらずに老若男女も加えるべきではないか。

第六期長期計画 計画案に関する全員協議会 意見集約表

No.	大項目	中項目/分野	小項目	ページ	テーマ	会派	意見要旨
116	8. 施策の体系	3. 平和・文化・市民生活	5. 豊かで多様な文化の醸成	45		自由民主・市民クラブ	④P45豊かな多様な文化の醸成について ⇒ 近ルーマニア・ブラショフ市に設置している日本武蔵野センターについては、設立21年を経過しており、あり方を見直し新しい交流の形へと展開していく。とあるが、あり方を見直しとは、どの様なことか。また、新しい形へと展開していくの新しい形とは何を指しているのか伺う。 【追加質問】 オリパラのレガシーとしてオルガンコンクールの議論はあったか。武蔵野市で唯一の国際大会であり、しっかり残していくべき。基本施策5の中で、どういう形がいいのか模索すべきではないか。
117	8. 施策の体系	3. 平和・文化・市民生活	5. 豊かで多様な文化の醸成	44	芸術活動	ワクワクはたらく	・市民が取り組む芸術活動について (3)平和・文化・市民生活の項目において、音楽活動、創作活動の具体的な方針、施策について記載した方が良いのではないかと 【追加質問】 この長期計画の議論において、「文化」をどのように定義づけたのか。また、スポーツは文化に入っているか。一般市民にとっての文化は何なのかという点、例えば音楽があると思う。そういった文化をあらゆる分野に本当に提供できるのか疑問であり、「適宜」、「適切」とかの表現の方が良いのではないかと。うまく表現できればと感じている。
118	8. 施策の体系	3. 平和・文化・市民生活	6. 多様な学びや運動・スポーツ活動の推進	45		自由民主・市民クラブ	⑤P45多様な学びや運動・スポーツ活動の推進について ⇒ 近前文の中に、学びの目的、方法があるが、運動・スポーツ活動の推進については、どの様に考えているのか。 ⇒ 健やかな体を育む体づくり教育の推進が5長の調整計画には入っていたが、体作りは大切なものと考えているが、どこかに入っているか確認したい。(子どもだけでなく、高齢者も含めて)
119	8. 施策の体系	3. 平和・文化・市民生活	6. 多様な学びや運動・スポーツ活動の推進	46	図書館のあり方	日本共産党武蔵野市議団	3) 図書館サービスの充実 「中央図書館については、その役割を果たすための最適な運営体制について、指定管理者制度を導入した分館の状況等も踏まえて検討する」とあります。「討議要綱」では、「中央図書館については、今後もより良いサービスを継続していくため、最適な運営体制について検討していく」という記述でした。「討議要綱」よりも踏み込んだ記述になっている印象を受けます。「考え方」では、「指定管理者制度は選択肢の一つではあるが前提とするものではない」とあります。図書館サービスと機能の変質につながる図書館への指定管理者制度導入をするべきではないということ改めて求めます。
120	8. 施策の体系	3. 平和・文化・市民生活	6. 多様な学びや運動・スポーツ活動の推進	46	ブールのあり方	日本共産党武蔵野市議団	4) 国際スポーツ大会のレガシーを活かしたスポーツ振興 「老朽化が進んでいるプールについては再整備のあり方について検討する」とあります。「考え方」では、「既存の施設の長寿命化を図るのか、建て替えるのか、建て替える際には規模・内容をどうするか等の検討が必要になる」とあります。市民にとって現状よりも不便になったり不利益を被るようなあり方にはしないように改めて求めます。
121	8. 施策の体系	3. 平和・文化・市民生活	7. まちの魅力を高め豊かな暮らしを支える産業の振興	47	産業振興	自治と共生	「基本課題B」で述べたとおり、相対的に個別計画のような具体的な記述が多いため、突出した感がある。個別の検討項目は、産業振興計画等個別施策に譲る部分は無い。
122	8. 施策の体系	3. 平和・文化・市民生活	7. まちの魅力を高め豊かな暮らしを支える産業の振興	47	コンテンツ産業	立憲民主ネット	④ コンテンツ産業について(P47) 「コンテンツ産業について、「関心・意欲のある事業者等で構成するコンテンツ事業者等連絡協議会(仮称)の設立を図る。」との記載は評価したい。コンテンツが地域に愛されること、ファンに愛されることで結果的にコンテンツ産業の発展に繋がると考える。連絡協議会を構成する「関心・意欲のある事業者等」にはいわゆる「好き」な人が関わられるようにすべきと考える。 【追加質問】 P44の基本施策5「豊かで多様な文化の醸成」とあるが、クリエイターの中には才能があっても働いているが、生活が安定しない人もいる。そういった方へのサポートも検討して欲しい。
123	8. 施策の体系	3. 平和・文化・市民生活	7. まちの魅力を高め豊かな暮らしを支える産業の振興	47	クリエイティブ産業	市議会公明党	p47 “映画・音楽・アニメーション・漫画等のコンテンツを含むクリエイティブな活動” 5/24作業部会の後に寄せられた委員指摘事項 no.20.21 にあるように、「クリエイティブ産業」というくりでいいのではないかと思います。

第六期長期計画 計画案に関する全員協議会 意見集約表

No.	大項目	中項目/分野	小項目	ページ	テーマ	会派	意見要旨
124	8 施策の体系	4. 緑・環境	1. 市民の自発的・主体的な行動を促す支援	48	エコプラザ	立憲民主ネット	④エコプラザ運営は、市民と協働で(計画案48P)市民と協働でクリーンセンターの運営を続けてきた歴史をつなぎ、新たな地球規模の環境問題への対応を進めるために、確かな取り組みが必要。書きぶりについては異論なし。
125	8 施策の体系	4. 緑・環境	1. 市民の自発的・主体的な行動を促す支援	48	エコプラザ	改革武蔵野・都民ファースト	① エコプラザ(仮称)について 災害時にブラックアウトを回避し、電力のサプライチェーンの確保として、クリーンセンターを発電拠点化しました。今後は、さらなる地球温暖化対策とスマートシティ実現への実装が最重要課題と考えます。本年度、市内小中学校への電力託送に加え、学校改築にあたり、「エコスクール」導入も相上りあり、ことさら運営主体・運営コストが不明瞭となっている「エコプラザ」を開設する必要性について、策定委員会のご所見をお聞かせください。
126	8 施策の体系	4. 緑・環境	1. 市民の自発的・主体的な行動を促す支援	48	食品ロス	市議会公明党	《緑・環境》 ●基本施策1・4 食品ロス削減推進法が成立し、国民運動として取り組むよう求められている。SDGsにも具体的な目標として記載されている社会問題でもあります。未利用食品を福祉施設や災害被災地などに提供するフードバンク活動への支援なども法律に盛り込まれている。「食品ロス」の文言を明記してはどうかと考えます。
127	8 施策の体系	4. 緑・環境	1. 市民の自発的・主体的な行動を促す支援	49	ごみ問題	日本共産党武蔵野市議団	(2)環境啓発と市民活動との連携 「ごみ処理における環境負荷及び処理経費削減のため、市民一人ひとりの意識向上による分別徹底と排出量抑制行動が欠かせない。ごみの排出実態をより明確に把握し、市民・事業者がごみ減量等の活動を積極的に取り組めるような啓発を行う」とあります。「考え方」では、「今後ごみ収集におけるコスト削減と環境負荷の低減に資する合理的なごみ処理手法について継続的に検討していきます」とあります。 「討議要綱」にあった「ごみ処理に係る経費」の「見える化」の記述が消えて、「ごみ処理における環境負荷及び処理経費削減のため」の「啓発」という記述になったことは良かったと考えます。ごみを減らすためには、市民一人ひとりがごみ問題に関心を強めていくことに加えて、社会全体の仕組みを変える方向での大きな議論も必要だと考えます。
128	8 施策の体系	4. 緑・環境	2. 地球温暖化対策の推進	49	コジェネ	改革武蔵野・都民ファースト	③ コジェネの導入による電力サプライチェーンの確保について このたびのクリーンセンター発電拠点化事業は、発電のみならず、災害時のバックアップ体制がとれる「ガス・コジェネ」の導入が大きな評価となっていると考えます。今後駅周辺の再開発における電源確保の取り組みとして、代官山や田町駅東口再開発に習い、さらなる「コジェネ」の展開について、策定委員会のご所見をうかがいます。
129	8 施策の体系	4. 緑・環境	2. 地球温暖化対策の推進	50	再生可能エネルギー	日本共産党武蔵野市議団	(2)環境と共生したまちづくり 「公共施設の環境配慮の基準を詳細に設定し、民間の開発・建設の模範となるように積極的に建物の省エネ化の推進を図っていく」とあります。「考え方」でも「公共施設への省エネルギー・再生可能エネルギー手法の導入を検討・推進していきます」とあります。武蔵野市から自然エネルギーの普及を推進し、原発ゼロの社会をつくる流れをぜひ進めてほしいと考えますので、積極的な対応を期待します。
130	8 施策の体系	4. 緑・環境	3. 「緑」を基軸としたまちづくりの推進	51	民有地の緑	立憲民主ネット	①人口増が見込まれる中で「武蔵野市民緑の憲章」に基づき、雑木林に象徴される武蔵野の面影を残すまちづくりを強化する。緑を守り、農業を守るために、必要な土地は購入し農業公園等にする方針を改めて確立すべきという立場から「民有地の緑の確保に向けた取り組みを行う。」(P51)の記載は評価できる。
131	8 施策の体系	4. 緑・環境	3. 「緑」を基軸としたまちづくりの推進	50	雑木林	山本ひとみ	基本施策3の中に、屋敷林・雑木林があることは評価している。武蔵野市内で雑木林を継承するのは独歩の森を含む境山野緑地である。雑木林を継承する緑地にも触れていただきたいがどうか。 【再質問】 プレイス前の公園の芝がなくなっている。あの公園を芝にするのか、それとも雑草にするのかという議論はあったのか。

第六期長期計画 計画案に関する全員協議会 意見集約表

No.	大項目	中項目/分野	小項目	ページ	テーマ	会派	意見要旨
132	8. 施策の体系	4. 緑・環境	5. 生活を取り巻く様々な環境の変化に伴う新たな問題への対応	53	アニマルウェルフェア	立憲民主ネット	<p>⑥「愛護動物の適切な飼育指導や虐待防止の相談等について、関係機関と協力して取り組む」と「愛護動物」「虐待防止」という文言が新たに追記されたことを評価する。以下、確認したい。(計画案P53)</p> <p>① 会派意見交換会で要望した、動物福祉の視点というのは、愛護動物に限定したのではなく、生き物の生命の尊重という広い意味で提案した。緑・環境分野に限らず、街づくり・教育等にも関連する広い分野に関わるため、冒頭の基本目標に「アニマルウェルフェア」の文言を入れるべきであると再度要望しますが、どのような議論がなされ、「緑・環境分野」に、「愛護動物に限定」した記載とされたのか、議論の経緯。</p> <p>② 関係団体意見交換会の意見として647～649にアニマルウェルフェアについての詳しい意見が出ています。それに対する策定委員会の考え方についての回答では、国や都の法律にそって武蔵野市も事業をしておりその取組について記載したとある。愛護動物に関しては、一定程度法律にのっとっての活動は行っているという認識しているが、長期計画というものは、国や都の方針を踏まえた上で、本市ならではの課題を踏まえ、あえてどのようなことを重点的に行うのかを記載するものではないのか。そういう意味では、表面的すぎると感じる。さらに、この回答では、①で申したように、愛護動物にとどまったもので、広い意味でのアニマルウェルフェアに対応した回答になっていないのではないのか。</p> <p>【再質問】 広く生命の尊厳を尊重する、というよりは広い一文を入れてもよいのではないのか。</p>
133	8. 施策の体系	4. 緑・環境			脱プラスチック	自治と共生	<p>基本施策1, 2, 4に関連して、地球温暖化防止のためにもCO2削減＝低炭素社会を目指し、焼却ごみを減らすことが大方針であったはずだが、方針を転換したのか。環境面でのSDGsを進めるエコプラザ(仮称)の開設を控え、グローバルな視点で、ローカルな行動を促すことが重要。世界的にマイクロプラスチック問題が浮上し、欧州は、プラスチックを使用しない生産・流通システムに舵を切っている。「脱プラ」を目指す方針を明記し、民間事業者とも連携し、市民のライフサイクルを転換するよう政策誘導すべきではないか。</p> <p>【再質問】 長期計画で書き込まれないと、個別計画に反映されていない。長期計画にしっかりと書き込んでほしい。</p>
134	8. 施策の体系	5. 都市基盤	1. 個性あふれる魅力的な地域のまちづくり	54	まち条	山本ひとみ議員	<p>まちづくりのあり方に関し、これまでの説明会の範囲が狭く必要な市民に伝わっていないことが指摘されてきた。これについて、武蔵境駅北口のパチンコ店も含む店舗の説明のあり方でも市民から、現状への意見を聞いている。まちづくり条例の中で説明会の持ち方をどう考えるかかかいたい。</p>
135	8. 施策の体系	5. 都市基盤	2. 将来にわたり持続性ある都市基盤づくり	56	水道一元化	山本ひとみ議員	<p>基本政策の2、水道分野では(1)として都営水道との一元化の推進がある。私は一元化の先に「民営化」は無いのか、を考えている。節水を進めていることもあるが、単独事業を維持していくことは困難にとあるが内容が十分伝わってこない。広すぎる地域の水道事業は災害の時本当に有効か、精査が必要と考える。現状で、都との交渉のさらなる情報公開の推進は必要と考えるかかか。</p>
136	8. 施策の体系	5. 都市基盤	2. 将来にわたり持続性ある都市基盤づくり	55	包括民間委託	日本共産党武蔵野市議団	<p>【下水道分野】 (1)下水道ストックマネジメントの推進と大型建設事業への対応 「事業推進への手法として、民間活用や広域化・共同化も視野に入れて検討する」とあります。「討議要綱」では「包括委託等の民間活用を含めた体制整備を検討していく」という記述でした。【討議要綱】よりも進んだ記述になったと見えます。「考え方」では「事業運営の手法の1つとして、複数業務をパッケージ化した複数年度の委託方式として包括的民間委託を検討する」とあります。具体的な検討の中身がどうなるかはわかりませんが、市として責任を持って技術系の職員の採用・育成を進めて技術の継承を図ることが必要ではないでしょうか。</p>
137	8. 施策の体系	5. 都市基盤	2. 将来にわたり持続性ある都市基盤づくり	55	下水道使用料	日本共産党武蔵野市議団	<p>(2)安定的な下水道経営 「使用料については4年に1度の見直しを継続し」とあります。「考え方」では「武蔵野市下水道総合計画2014において、長期的な収支見通しに基づき使用料が適切な水準にあるかを判断するために4年に1度見直すことを位置付けたものであります」とあります。「長期計画」は最上位計画であり、「下水道総合計画」に「4年に1度見直すことを位置付けた」ことが「長期計画」に同様のことを記述する根拠になるとは思えません。更に、「下水道総合計画」では、何%の見直し(使用料の引き上げ)を行うかまで想定が書かれており、使用料引き上げが当然のことであるかのようなレールが敷かれています。受益者負担論を徹底すると、大幅な値上げになってしまいます。その利益を享受している人は受益者として負担増を甘受すべきだということになれば、何のために税を徴収してそれを様々な施策にあてているかの意味自体が問われてしまいます。増税・負担増が相次ぐ中、公共料金の値上げを極力抑えていくことこそが必要です。市民生活の実態を踏まえる必要があります。</p>

第六期長期計画 計画案に関する全員協議会 意見集約表

No.	大項目	中項目/分野	小項目	ページ	テーマ	会派	意見要旨
138	8. 施策の体系	5. 都市基盤	2. 将来にわたり持続性ある都市基盤づくり	56	水道一元化	日本共産党武蔵野市議団	<p>[水道分野] (1)都営水道一元化の推進 「将来にわたり安全で安心な水道供給の持続性を高めるため、都営水道への一元化を目指した取り組みを推進していく」と記述があります。水道事業の民営化を進める法律が制定されましたが、世界では一旦民営化された水道事業を公営化する動きが広がっています。コンセッション方式や民営化によって高い公共性を確保できる担保はあるか、水質は守られるか、運営の安定性はどうか、利用料金引き上げの可能性はないのか、などの課題が考えられます。都営水道への一元化がされた場合、水道事業に対する東京都の方針が今後どうなるかによっては、本市にも影響が出ます。そうしたことも踏まえての検討が必要です。</p>
139	8. 施策の体系	5. 都市基盤	3. 誰もが利用しやすい交通環境の整備		交通新技術	下田ひろき議員	<p>① 基本施策3で「交通に関する新技術に注視しながら」の記述を明記していただいたのは評価するところですが、新技術とはどのようなものなのかご見解を伺います。</p>
140	8. 施策の体系	5. 都市基盤	3. 誰もが利用しやすい交通環境の整備	57	交通弱者への対応	下田ひろき議員	<p>② 今後、高齢化の影響で交通弱者などが多数見受けられると思うが、交通弱者に対する考えのご見解を伺います。</p> <p>【追加質問】 自転車の任意保険に入れない方もいる。そういう議論はあったか。</p>
141	8. 施策の体系	5. 都市基盤	4. 安全で快適な道路ネットワークの構築	58	都計道	下田ひろき議員	<p>③ 基本施策4の(2)で都市計画道路ネットワークの推進とあるが、花の通学路、武3. 4. 24号線も都市計画に含まれているのご見解を伺います。</p>
142	8. 施策の体系	5. 都市基盤	4. 安全で快適な道路ネットワークの構築	58	女子大通り	自由民主・市民クラブ	<p>①P58女子大通りの書き込みについて ⇒ 沿道住民等へ配慮した書き込みに修正した方がよいのではないか。 【追加質問】 「通行できるように丁寧に進める」くらいの書き込みにしてはどうか。この書きぶりについて再考の余地はあるのか。</p>
143	8. 施策の体系	5. 都市基盤	4. 安全で快適な道路ネットワークの構築	58	女子大通り	改革武蔵野・都民ファースト	<p>④ 女子大通りの事業化について 女子大通りの歩道の課題は、車椅子・バギー等、歩行者の通行の安全確保の観点からも改善は長く求められてきています。東部地区の交通問題の記述においては、国の外環道路および都の地上部街路の記述に大変慎重な姿勢を示しておられます。一方で、東町道路問題につながる女子大通りの強い書き込みは、どちらで交通課題を引き受けることになるのかという地域対立につながる構図となっており、これこそ、市の将来的な交通体系と吉祥寺駅周辺のまちづくりに、セットで示されなければならない課題と認識しています。策定委員会のご所見をお聞かせください。</p>
144	8. 施策の体系	5. 都市基盤	4. 安全で快適な道路ネットワークの構築	58	外環の2	山本ひとみ議員	<p>基本政策4の(3)外環の2については、しっかり反対を書き込んでほしい。</p>
145	8. 施策の体系	5. 都市基盤	5. 安心して心地よく住み続けられる住環境づくり			市議会公明党	<p>議論するテーブルが分からないという話がよくある。長期計画の中で検討するにとしては具体的すぎる、とか。実行計画と展望計画のあり方</p>
146	8. 施策の体系	5. 都市基盤	4. 安全で快適な道路ネットワークの構築	58	高齢者の自動車事故	市議会公明党	<p>p58 (1)生活道路への安全対策 昨今頻発している高齢者の自動車事故に対し、本市としても適切な対策をもとめる要望が増加しています。免許返納などの対応は直接かかわるものではありませんが、対応の方針などを示してはどうかと考えます。 【追加質問】 標識が木で隠れて見えないでどうかそういったことへの対応は。</p>

第六期長期計画 計画案に関する全員協議会 意見集約表

No.	大項目	中項目/分野	小項目	ページ	テーマ	会派	意見要旨
147	8. 施策の体系	5. 都市基盤	4. 安全で快適な道路ネットワークの構築	58	自転車駐車場	日本共産党武蔵野市議団	(2)持続的な交通事業の展開 「不足する自転車駐車場については、安定的に利用できる自転車駐車場の確保とともに、既存施設の利用形態の見直しによる有効な利活用を図り、各駅周辺の駐輪需要への対応を進める」とあります。「既存施設の利用形態の見直し」とはどのようなことでしょうか。一時利用と定期利用の割合の変更を指すのでしょうか。駅周辺の不足する駐輪場の確保に努めてください。
148	8. 施策の体系	5. 都市基盤	4. 安全で快適な道路ネットワークの構築	58	公共交通機関の充実	日本共産党武蔵野市議団	(3)持続的な交通事業の展開 「ムーバスや自転車駐車場における今後の事業展開や料金体系については、市民サービスのあり方、受益者負担や公平性、事業効率性等に留意し、その適正なあり方を検討する」とあります。「討議要綱」では「ムーバスや自転車駐車場の事業展開や料金体系については、今後の市民サービスのあり方、受益者負担や公平性、事業効率性等の様々な視点から議論が必要である」との記述でした。「議論が必要」という記述が「適正なあり方を検討」になったのは、ムーバス料金や自転車駐車場(駐輪場)の料金の値上げを検討することによって一歩踏み込んだということでしょうか。市民のくらしが大変な時に市民負担増をすべきではありません。ムーバスの路線拡充や時間延長などの要望が市民の中から出ています。積極的に進めていくように検討を行ってください。また、武蔵野東部地域や西部地域から市役所方面行きのバスなど、バス路線の充実を検討して下さい。
149	8. 施策の体系	5. 都市基盤	4. 安全で快適な道路ネットワークの構築	58	外環の2	日本共産党武蔵野市議団	(3)外環道路への対応 「外郭環状線の2については、……総合的な検討が必要となる」とあります。討議要綱では「外郭環状線の2は、沿線地域と連携を図りつつ、『検討のプロセス』に沿った対応と住民への丁寧な対応を都に求めていく」とありました。「考え方」では「計画への記述は慎重に対応すべき」とあります。何に遠慮しているのでしょうか。「第四期長期計画・調整計画」(2008～12年度)では、「地上部街路の『外環の2』については、……その必要性自体に遡って検討すべき問題である」(70ページ)と記述があります。少なくともその立場に立って、外環の2については反対をもちこむことを改めて求めます。 【追加質問】 10年の中で市として態度を示すことを想定しているか。
150	8. 施策の体系	5. 都市基盤	5. 安心して心地よく住み続けられる住環境づくり		景観	自治と共生	景観まちづくり計画、屋外広告物規制など、住民にとっても、来街者にとっても魅力的な街並みを形成するための実効性ある取り組みが必要ではないか。
151	8. 施策の体系	5. 都市基盤	5. 安心して心地よく住み続けられる住環境づくり	59	分譲マンション	改革武蔵野・都民ファースト	①分譲マンション対策について 本市は、昭和37年からマンション開発が急激に進み、「三つの老い」である住民の高齢化・建物の老朽化・公共インフラの老朽化に見舞われています。本年3月都議会にて議決された「東京におけるマンションの適正な管理の促進に関する条例」を踏まえた記述が必要と思われるが、ご所見をうかがいます。
152	8. 施策の体系	5. 都市基盤	5. 安心して心地よく住み続けられる住環境づくり	59	家賃補助	山本ひとみ議員	基本政策の5の(2)住環境については、住宅を必要とする市民への支援に関して、家賃補助制度にも踏み込んで書いてほしい。
153	8. 施策の体系	5. 都市基盤	5. 安心して心地よく住み続けられる住環境づくり	59	公共住宅	日本共産党武蔵野市議団	(2)民間と連携した多様な世帯に対応した住環境づくり 「市営住宅や福祉型住宅については、新たな住宅セーフティネット制度を、民間賃貸住宅等との連携も含め、今後の市営住宅・福祉型住宅のあり方や整備について検討する」とあります。「討議要綱」にあった「市営住宅や福祉型住宅」の「数について議論が必要である」という記述は消えました。「考え方」では、「市営住宅や福祉型住宅に対する全てのニーズに対応することは財政的面や用地の確保の面からも限界があるため、整備・拡充ではなく民間賃貸住宅ストックを活用することを基本に考えています」とあります。では、「市営住宅・福祉型住宅のあり方や整備について検討する」とは何を「整備」ということなのでしょう。住まいは人権です。世界でも貧弱な日本の公共住宅に対する公的責任を拡大する方向での議論が必要です。あわせて、民間住宅に住む人への家賃助成について検討することを盛り込むことを要望します。

第六期長期計画 計画案に関する全員協議会 意見集約表

No.	大項目	中項目/分野	小項目	ページ	テーマ	会派	意見要旨
154	8. 施策の体系	5. 都市基盤	6. 活力とにぎわいのある駅周辺のまちづくり	59	吉祥寺	立憲民主ネット	<p>②吉祥寺 ・「全国的にも突出した知名度と魅力度を備える吉祥寺をより成長させ、武蔵野市全体での活力とつなげていく戦略的 중요度が増している。」は同感であり、より強調すべき。 ・吉祥寺グランドデザインは意味があるのか？</p> <p>※【事務局補足】議員の質問の意図は、「『吉祥寺グランドデザイン』については、『行政計画ではない』とされ、位置づけが曖昧であり、規範性をどこまで担保できるか分からない中で、これを作る意味はあるのか疑問を持っている」という趣旨である。</p>
155	8. 施策の体系	5. 都市基盤	6. 活力とにぎわいのある駅周辺のまちづくり	58	外環の2	立憲民主ネット	<p>③外環の2への態度(計画案59P) 前計画と比べ、「隣接地区の検討状況を注視し」など近隣自治体の動向に関する書き込みが増えている。話し合いの会の記録作成が想定以上に遅れており、時間稼ぎとの疑念を招いている。市のスタンスは明確に「反対である」書き方にすべきではないか。</p>
156	8. 施策の体系	5. 都市基盤	6. 活力とにぎわいのある駅周辺のまちづくり	60	中町駐輪場	立憲民主ネット	<p>⑤公会堂・中町駐輪場の取り組み。(計画案59P、60P) 次の10年間で、必ず方向性を見出すべき課題。これ以上、保留にすべきではないと考える。</p>
157	8. 施策の体系	5. 都市基盤	6. 活力とにぎわいのある駅周辺のまちづくり	60	吉祥寺のまちづくり	自由民主・市民クラブ	<p>②P60吉祥寺の街づくりについて。 ⇒ 新たな歩行者導線の整備とは具体的にどこを指しているのか。 ⇒ この10年で吉祥寺の街づくりについて、どこまで見据えて議論したのか伺う。 【追加質問】 個別計画と長計とどこで誰が決断してどう進んでいくかが分からない。長計で頭出しをして、あとは個別でという認識で良いのか。これまでグランドデザインの中では、公会堂については長計で議論すると言われ、どちらが根拠となるのか分からない。</p>
158	8. 施策の体系	5. 都市基盤	6. 活力とにぎわいのある駅周辺のまちづくり	60	武蔵境開発事務所跡地	自由民主・市民クラブ	<p>③P60武蔵境開発事務所跡地について記述をすべきと考えるが議論があったのか伺う。 【追加質問】 駅前の一等地をどうしていくのか。</p>
159	8. 施策の体系	5. 都市基盤	6. 活力とにぎわいのある駅周辺のまちづくり	59	吉祥寺	改革武蔵野・都民ファースト	<p>② 吉祥寺駅周辺のまちづくりについて エリアごとの課題を解決するために、現在検討中となっている「吉祥寺グランドデザイン改訂」について、策定委員会のご所見をうかがいます。 【追加質問】 ○五長にはあった再開発という言葉がどうして入っていないのか？ ○PFI、PPP、ネーミングライツという具体的な手法について記載がないが、これは議論がなかったということか。 ○一定程度一般的なものは記述して欲しいし、市民の皆さんが読んで分かるような文言を入れて修正して欲しい。</p>

第六期長期計画 計画案に関する全員協議会 意見集約表

No.	大項目	中項目/分野	小項目	ページ	テーマ	会派	意見要旨
160	8. 施策の体系	5. 都市基盤	6. 活力とにぎわいのある駅周辺のまちづくり	59	三駅周辺開発 自動車の自動運転	ワクワクはたらく	<p>・三駅周辺の開発について 重点施策において、「魅力的なまちが形成されている。」前提で、今後もこれを継承していくとのスタンスと読めるが、長期計画であるからこそ、これまでの規定路線を超え、さらなる未来に向けた新しい概念(例えば、現時点では検証が済んでいない自動運転による車と人の動線の分離など)へのチャレンジに触れてはどうか？ 市政を取り巻く状況に関する記載において、AIに触れており、その中には「自動車の自動運転」(16ページ)の記載もある。さらに、市民サービスの向上(65ページ)の項でAI導入に関する詳細の記載があるので、ここで取り上げて良いと考えるが、いかがか？</p> <p>【追加意見】 施作の体系のどこかに自動運転について注視する、ということを書き込んでほしい。</p>
161	8. 施策の体系	5. 都市基盤	6. 活力とにぎわいのある駅周辺のまちづくり	60	吉祥寺駅周辺のまちづくり	日本共産党武蔵野市議団	<p>(1) 吉祥寺駅周辺 「武蔵野公会堂については、求められる施設機能の検討を踏まえ、周辺街区のまちづくりの動向を注視しつつ、エリアが抱える地域課題の解決に向け、まちづくりと一体的な検討を進める」とあります。「討議要綱」であった「文化施設・ホール等のあり方についての議論」という記述が「求められる施設機能の検討」に変わったのは、どういう意味からでしょうか。 武蔵野公会堂の建て替え問題は、なかなか進展がありません。この第六期長期計画期間中にどこまでの進展が可能なのか、一定の見通しを示すことはできないでしょうか。</p>
162	8. 施策の体系	5. 都市基盤	6. 活力とにぎわいのある駅周辺のまちづくり	60	市有地活用	日本共産党武蔵野市議団	<p>(2) 三鷹駅周辺 「自転車駐車場として利用している市有地については、現状の機能を確保しながらも、産業・文化振興、広場機能など様々な活用方法を勘案し、補助幹線道路の完成後の土地利用・高度利用等のあり方について検討を進める」とあります。なかなか具体的なものが見えてきません。駐車場の増設に加え、土地利用は市民合意で進めることが必要だと考えます。</p>
163	8. 施策の体系	6. 行. 財政	1. 市民参加と連携・協働の推進	61	自治基本条例	立憲民主ネット	<p>④自治基本条例の制定(計画案61P) 市民自治は、条例制定がゴールではないが、「これ以上後退させない」意味で確実に制定実現すべき。そして、条例制定後も市民自治の進化・深化を不断に継続すべき。</p>
164	8. 施策の体系	6. 行. 財政	1. 市民参加と連携・協働の推進	61	市民参加	立憲民主ネット	<p>・「参加する市民の固定化に伴い、市民参加の裾野の拡大が課題」(p61)への対応策</p>
165	8. 施策の体系	6. 行. 財政	1. 市民参加と連携・協働の推進	61		自由民主・市民クラブ	<p>⑥P61市民参加と連携・協働の推進について ⇒ 参加する市民の固定化に伴い市民参加の裾野の拡大が課題となっている、とあるが、まさにその通りで、特定の団体や特定の市民が参加をして「幅広い市民参加」とは言えない。子育て世代や転入者、新たな市民が参加しやすい手法、1人でも気軽に参加できる「意見交換の場」、サイレントマジョリティの声を聞ける仕組みづくりを展開する。無作為抽出のワークショップは公平性が高く評価できる。ただ、言いたい事を言いつばなしになる時もあるので課題もある。意見のまとめ役が必要と考える。</p>
166	8. 施策の体系	6. 行. 財政	1. 市民参加と連携・協働の推進	61	自治基本条例	山本ひとみ議員	<p>基本政策1の(1)は自治基本条例について書いてあるが、ここにこの条例が最高法規であることを書くべきではないか、見解をうかがう。</p>

第六期長期計画 計画案に関する全員協議会 意見集約表

No.	大項目	中項目/分野	小項目	ページ	テーマ	会派	意見要旨
167	8_施策の体系	6_行. 財政	2. 効果的な広報・広聴の仕組みづくりとシティプロモーション	62	情報公開 広報	自由民主・市民クラブ	<p>①情報公開の推進について ⇒ 武蔵野市の情報公開は進んでいると考えていますが、更に進めていく必要性を感じている。</p> <p>【追加意見】 地域の方を含めて、そこから発信することも1つの手と考える。</p> <p>⇒ 様々な議論において、行政側と市民側では情報量に差が出ている。その差をできる限り埋めるためにも情報の公開は大変重要と考えますが、そのことについての記述が見当たりませんが、どの様にお考えか伺う。</p>
168	8_施策の体系	6_行. 財政	2. 効果的な広報・広聴の仕組みづくりとシティプロモーション	62	オープンガバメント	改革武蔵野・都民ファースト	<p>④ 広報公聴について 市民参加と協働の実現には、広報・公聴は極めて重要な両輪の機能を担っています。ここ数年、市の事業に関わる説明会の開催の持ち方(対立する意見を封じるかのような動員工作、地域限定としながら、他の地域住民も参加させる、暴言ヤジに対して、市が対応しない、地域を分断する対立構図をつくる、市長自ら市の考えに対立する住民への叱責恫喝等)に課題があると市民からの指摘があります。市民参加は、信頼の構造無くして成立しません。「オープンガバメント」の記載もありませんが、策定委員会のご所見をおうかがいします。</p>
169	8_施策の体系	6_行. 財政	3_ 公共施設等の再構築と市有地の有効活用	63	市有地活用	改革武蔵野・都民ファースト	<p>② 市有地活用について 東町一丁目市有地活用については、PPPで取り組んでいくことはすでに議会に報告されている。「公民連携」について、策定委員会のご所見をおうかがう。</p>
170	8_施策の体系	6_行. 財政	3_ 公共施設等の再構築と市有地の有効活用	63	旧図書館跡地	市議会公明党	<p>p63 基本施策3 公共施設等の再構築と市有地の有効活用 旧図書館跡地などの書き込みがないことについて 「まだ方向性が定まっておらず計画案に記載できる段階ではない」とのことですが、これが最上位計画なので、何らかの書き込みが必要ではないでしょうか。</p> <p>【追加意見】 P65 ICTの活用 情報は資源。ICT技術と情報は分けて考えなくてはならない。</p> <p>【追加意見】 P2 「限りある資源を活かした 持続可能なまちづくり」に情報が入るべきではないか。</p>
171	8_施策の体系	6_行. 財政	3_ 公共施設等の再構築と市有地の有効活用	63	公共施設総合管理計画	日本共産党武蔵野市議団	<p>(1)公共施設等総合管理計画の推進 「公共施設等総合管理計画の適正管理・推進においては、市民等と課題を共有し合意形成を図りながら、運営主体等も含めた総合かつ分野横断的な検討によって進め、財政負担の軽減・平準化を図っていく」とあります。「討議要綱」では「施設の運営方法は、民間企業による運営も含めて検討すべきである」と記述されていたので、抑えた表現になりました。安易な民間委託は住民サービスの切り捨てにつながりますので、市民の利益をどう守るかという観点で考える必要があります。</p>
172	8_施策の体系	6_行. 財政	4. 社会の変化に対応していく行政運営		行政改革	自治と共生	<p>これまでの緊縮型財政計画の軌道修正が見られる中、従来の行政改革手法を見直し、自治体としての公共の役割を再構築していただきたい。</p> <p>本計画案の基本的考え方は、自治基本条例骨子案の4つの基本原則「計画に基づく市政運営」「情報共有」「市民参加」「協働」に基づいている。同骨子案では「第5章 行政の政策活動の原則」の文書の作成・保存・管理について定めており、市民自治の原則である情報の共有を基本的考え方に掲げた本長期計画において、文書管理についての項目を立てるべきではないか。公文書に関する国の対応が問題となっている中、市として適正文書管理を行うためにも、文書管理規則を公文書の管理に関する条例へと格上げし、市歴史公文書等の管理に関する条例と同格とすべきと考える。</p>
173	8_施策の体系	6_行. 財政	4. 社会の変化に対応していく行政運営	65	事業団の統合	下田ひろき議員	<p>① 基本施策4の(6)での統合の時期などスピード感などどのように考えているかご見解を伺います。</p>

第六期長期計画 計画案に関する全員協議会 意見集約表

No.	大項目	中項目/分野	小項目	ページ	テーマ	会派	意見要旨
174	8. 施策の体系	6. 行. 財政	4. 社会の変化に対応していく行財政運営	65	働き方改革	下田ひろき議員	② ICTやRPA, AIなど様々な働き方改革で残業時間などで抑制していくと思いますが、残業代の縮減にもつながると思いますがご見解を伺います。今後、民間では職員数の大幅な削減も見起していますが、市内の職員数に関しても縮減することも可能だと考えるがご見解を伺います。
175	8. 施策の体系	6. 行. 財政	4. 社会の変化に対応していく行財政運営	65	指定管理者制度	自由民主・市民クラブ	⑦P66「指定管理者制度の公募導入」 ⇒ 文化事業団と生涯学習振興事業団の統合は評価するが、指定管理者として適切かどうかは、その自立度にある。指定管理者は、極力公募とすることで、自立度を向上させるべきと考える。
176	8. 施策の体系	6. 行. 財政	4. 社会の変化に対応していく行財政運営	66	職員定数	自由民主・市民クラブ	⑩P66 職員定数について ⇒ 「定数削減ありきではない」との発言が市幹部職員からあったが、この発言が職員定数増を前提としているなら問題だと考える。 ⇒ 確かに、新たな公共課題や多様化する市民サービスに対応していくためには、相応の人数は必要との認識だが、単に職員定数を増やしたり、会計年度任用職員を増やしていくのではなく対応していく必要がある。
177	8. 施策の体系	6. 行. 財政	4. 社会の変化に対応していく行財政運営	65	内部統制	改革武蔵野・都民ファースト	③ リスク管理能力・危機管理対応力の強化について 平成28年東町保育園開設にあたっての行政手続きの不透明さ、平成29年の公益通報における入札制度の課題等、行政の無謬性がゆらぐ事態が多々あった。内部統制の方針と計画作成を強く求めているが、いつ着手をするのかご所見をうかがう。
178	8. 施策の体系	6. 行. 財政	4. 社会の変化に対応していく行財政運営	65	財政援助出資団体	改革武蔵野・都民ファースト	⑤ 財政援助出資団体について 財政援助出資団体の評価については、いつだれの評価による記述でしょうか。 職員の再任用問題やプロパー比率が上がらない限り、他の自治体に類を見ない団体数から、市民理解を得ることが困難と思われる。 第三者評価を経た後の記載とすべきと考えます。とりわけ、一般財団法人武蔵野市開発公社については、全く記述が見当たりません。策定委員会のご所見をうかがいます。
179	8. 施策の体系	6. 行. 財政	4. 社会の変化に対応していく行財政運営	65	ICTの活用	改革武蔵野・都民ファースト	基本政策4 (3)ICTの活用による業務生産性と市民サービスの向上 ・第六次総合情報化基本計画に基づき、官民データの活用やオンライン申請の促進等、ICTを利用した市民サービスの拡大を図るとともに、自治体クラウドの導入について他市の状況を注視しながら調査・研究を行う(p65)とある。p17にある「国の動向」には「ICTの活用による自治体の執行体制のスリム化、「圏域」単位での行政の推進など、地方自治体における対策を提起している」とあるため、長期計画として考えると、他市の状況を注視しながら調査・研究を行うという文言はあまりにも積極的でないと感じる。調査・研究をしたその後はどうするのかの文言が必要と思われるがご所見を伺う。  ICT導入の課題は。 オープンガバメントという言葉を入れたらどうか。
180	8. 施策の体系	6. 行. 財政	4. 社会の変化に対応していく行財政運営	65	国民健康保険	山本ひとみ議員	基本政策4の(5)の行政サービスにおける適正な受益と負担の項にある国民健康保険税に関して、私も強く主張した市の独自施策(多子世帯の負担軽減減)にふれていることを評価する。これは、検討するでなく、期間内に成案を得て実施する、とならないか。また、一般会計繰り入れに関しては、今後とも行うべきと考える。この点について見解を伺う。

第六期長期計画 計画案に関する全員協議会 意見集約表

No.	大項目	中項目/分野	小項目	ページ	テーマ	会派	意見要旨
181	8_施策の体系	6_行. 財政	4_ 社会の変化に対応していく行財政運営	65	受益者負担	日本共産党武蔵野市議団	(5)行政サービスにおける適正な受益と負担 「行政サービスにおける受益と負担の公平性を維持するため、社会状況の変化を捉えながら、定期的な手数料・使用料の見直しを行う」とあります。「受益と負担の公平性」とは、いかなるものでしょうか。下水道の項でも述べましたが、受益者負担論を徹底すると、大幅な値上げになってしまいます。「考え方」では「受益者が偏在している場合や、市民以外の受益者がいる場合は、公平性を保つよう努める必要があります」とあります。何を以て「公平」とするかは難しい議論です。 国民健康保険税について、「決算補填等を目的とする法定外一般会計繰入金」の段階的解消・削減が求められている国民健康保険の財政健全化を計画的に実行するため、国民健康保険財政健全化計画(仮称)を策定する」とあります。「法定外一般会計繰入金」を解消してしまえば、国保税は大幅に上昇し、市民生活に大きな影響が出ます。国や都に対して財政責任を果たすように強く求めるとともに、引き続き一般会計からの必要な繰入を行うべきです。また、「市独自の多子世帯の負担軽減策の実施等について検討する」と記述されたことは評価します。
182	8_施策の体系	6_行. 財政	4_ 社会の変化に対応していく行財政運営	65	財政援助出資団体	日本共産党武蔵野市議団	(5)財政援助出資団体の経営改革等の支援 財政援助出資団体については、「本市の公の施設の多くは財政援助出資団体*が指定管理者として管理運営を行っている。今後の各施設の再整備方針の方向性を踏まえ、指定管理者の公募導入についての検討等、指定管理者制度の効果的な運用を多角的に検討していく」とあります。指定管理者制度では、業務の継続性の問題や、公共部門に営利団体が指定管理者になることによる問題などが指摘されています。指定管理者制度の拡大は慎重にすべきです。
183	8_施策の体系	6_行. 財政	4_ 社会の変化に対応していく行財政運営	65	住民サービスの専門性	日本共産党武蔵野市議団	(5)行政サービスにおける適正な受益と負担 「高度化・複雑化する課題への適切な対応には、職員の見識を広めながら専門性を強化していく必要がある」、「体系的な人材育成の仕組みを整えていく」との記述もあります。公務労働の特徴として、安定性・継続性・専門性があげられます。専門性の強化を進め、住民サービスの向上を目指していく必要があります。
184	8_施策の体系	6_行. 財政	5_ 多様な人材の確保・育成と組織の活性化	66	人材育成	自由民主党・市民クラブ	⑧P66 市職員の仕事のあり方について ⇒ 「最重要となる経営資源は、人材である」その通りであります。 ⇒ これからの市職員に求められる仕事へのスキルとは。 ⇒ 「市民参加」「協働」の視点からも、市職員には、専門性を発揮し、住民の合意形成をコーディネートする役割が求められるのではないかと。
185	9_財政計画	1_日本経済の情勢と国の財政		68	消費増税	日本共産党武蔵野市議団	(1)日本経済の情勢と国の財政 「政府は、令和元(2019)年5月に公表した、平成31(2019)年3月の景気動向指数の速報値において、景気動向指数は悪化を示している、とした。政府として景気後退を認定したものではないが、景気動向指数の定義上は後退局面にある可能性が高いことを示しており、米中貿易摩擦が一段と激しくなれば、国内景気にはさらに下押し圧力がかかる可能性があることは否定できない」とあります。 政府は10月から消費税率を10%に増税しようとしています。前回の消費税率8%への増税を契機に、実質家計消費は年25万円も落ち込み、労働者の実質賃金も年10万円も低下してしまいました。内閣府が5月13日に続いて6月7日に発表した基調判断は2カ月連続の「悪化」となり、景気がすでに後退局面に入った可能性が高まっています。日本経済は深刻な状況にあるという認識に立った上で、暮らしや経済が大変なもとで市民生活をどう支えていくかという観点が大切と考えます。
186	9_財政計画	2_武蔵野市の財政の状況と課題		68	基金積立金	日本共産党武蔵野市議団	(2)武蔵野市の財政の状況と課題 武蔵野市の財政状況は、極めて健全です。財政が厳しいと言いつつ、積立金現在高は2017年度決算で約426億円(一般会計では415億円)に対して借金残高である借入金現在高は約321億円です。借金よりもため込んだ基金のほうが多い裕福な自治体となっています。基金は毎年増加の一途です。市民1人あたりの基金残高は26万7千円と多摩26市中でダントツです。426億円の一部を使えばかなりの市民要求に応えることができます。
187	9_財政計画	3_これまでの実績及び財政計画の策定の方法と今後の財政運営について		73	基金の活用 図表の見せ方	山本ひとみ議員	この項の最後の方に基金に関しても書き込みがあり、「有効に活用していく」とある。この点を高く評価する。基金は市民生活に必要な分野で活用することが必要である。市民一人当たりの基金残高と、基金と借入金との差があることなど、武蔵野市の現在の財政の健全さ・堅調さを目で見えてわかりやすくしていただくようお願いする。75ページ図表11は大きくし、市民一人あたりの数値も入れていただきたい。

第六期長期計画 計画案に関する全員協議会 意見集約表

No.	大項目	中項目/分野	小項目	ページ	テーマ	会派	意見要旨
188	9_財政計画	4_財政計画 (令和2(2020) ~令和6 (2024)年度)		73	ふるさと納税	自由民主・市民クラブ	<p>P73ふるさと納税制度による減収対策について ⇒ 市住民税のあり方について検討や議論がされたのか伺う。 ⇒ 市民生活の支援、地域経済の活性化を図ると共に将来の地域経済の発展に役立つよう、名古屋市では平成24年度から市民税の税率を5%引き上げています。因みに名古屋市は交付団体です。 ⇒ また、法人市民税の5%減税は平成31年3月31日迄に終了したが、企業寄附促進特例税制を設けた。武蔵野市でも、今後の減税に関し検討する余地があるのではないか。 ⇒ 不動産に関する税として、都市計画税があるが、武蔵野市は、その税率は百分の2となっており、多摩地区で最も低い税率となっている。この税率を更に引き下げる余地があるかどうかの検討をすべきと考えるが、ご意見を伺う。</p> <p>【再質問】 住民税を自分たちで決めたい、名古屋では住民税減税を行っている。そういった議論は委員会の中であったのか。 減税は経済効果があると思うが、そのような議論があったのか。</p>
189	9_財政計画	4_財政計画 (令和2(2020) ~令和6 (2024)年度)		74	扶助費	自由民主・市民クラブ	<p>P74扶助費5年で10.3%増は低すぎないか。P12の扶助費は2015年から2019年の4年間で28.2%増となっている。P25の前文によると団塊の世代が6長中に75歳を迎えるとの記述もある。</p>
190	9_財政計画	4_財政計画 (令和2(2020) ~令和6 (2024)年度)		73	財政計画	日本共産党武蔵野市議団	<p>(4)財政計画 極めて固い見積もりである当初予算ベースにおいても、2017年度決算では一般会計で28億円もの黒字となっており、過去5年間の平均でも25億円以上の黒字となっています。都市インフラや公共施設更新等の費用は、武蔵野市の財政力のもとで計画的に進めることが十分にできると考えられます。 長期財政シミュレーションについては、「第五期長期計画・調整計画」においては2040年度に基金が枯渇するとの予測でしたが、「第六期長期計画案」においては基金の枯渇が2047年度と予測されています。長期にわたる財政見通しはなかなかつきにくいものです。実際、基金もこの間ずっと増え続けています。長期計画における財政見通しは、他の計画にも大きな影響を与えます。あくまで1つのシミュレーションであって、前提条件が変われば別の予測もあり得るわけですから、これを絶対視しないことが大切です。</p>
191	9_財政計画	【参考】長期財政シミュレーション		77	財政シミュレーション	自由民主・市民クラブ	<p>P77財政見通しについて。5長調から見通しが良くなっているが、今後の政策や公共施設に投資する姿勢について、どのような議論があり6長策定の前提となったか。</p>
192	9_財政計画	【参考】長期財政シミュレーション		76 77	長期財政シミュレーション	山本ひとみ議員	<p>最後の参考(長期財政シミュレーション)は、計画期間以降のことも書いてある。不確定なことも多いので、この2ページ(76・77ページ)は不要ではないかと思うがどうか。</p>
193	その他			22 23 40 44	市民の定義	自由民主・市民クラブ	<p>計画案における「市民」の定義について P22「市民」「住民」が文章中ででてくる。P23「来街者を含めた市民」は市民、来街者それぞれ細かくは、どのようなカテゴリーの方が入るのか。P44「住む人、働く人、来街者、事業者」との表現もでてくる。P40「市民及び来街者」ここには、学生(通学者)従業員(通勤者)は出てこない。</p>
194	その他			66		自由民主・市民クラブ	<p>⑨P66 市の仕事のあり方について ⇒ 「既存事業の効率化と再構築を進める」その通りであります。 ⇒ 市役所の仕事のフルセット主義を改めていく方向性になるのでは。 ⇒ 「市民参加」「協働」の視点からも、市の仕事をいかに開放していくか。 ⇒ 法で規定されていない仕事、例えば交流事業など。 ⇒ 一方、法で規定されたMAST(～しなければならない)の仕事、いわゆる権力行政の仕事をどこまで開放することができるのか。</p>
195	その他				市民間合意	山本ひとみ議員	<p>長期計画策定にあっても、まちづくりの目標をしっかりと掲げることが必要と考えます。 前任期の4年間で、保育園・障害者等の公共施設建設に関し、地域住民からの反対意見があることを体験しました。市民は一人では生きていけない、助け合い支え合う社会をつくり、それを支える社会保障や税制が必要です。市民の間で分断がこれ以上大きくならないよう、目標とする街のあり方を市が示すことが大切と考えています。</p>
196	その他				人権侵害・差別	山本ひとみ議員	<p>またこの項にないが、私は自治基本条例(仮称)に人権侵害や差別に対し、苦情処理・勧告のできる第三者機関をと訴えてきた。ないことが残念である。この内容について見解をうかがいたい。</p>

第六期長期計画 計画案に関する全員協議会 意見集約表

No.	大項目	中項目/分野	小項目	ページ	テーマ	会派	意見要旨
197	その他				基礎自治体としてのあり方	日本共産党武蔵野市議団	<p>地方自治体は住民福祉の増進が役割です。住民の生命、生活、権利をどのように守り、改善していくか、憲法で保障された基本的な人権や生活権保障を一步でもすすめる立場が「長期計画」の基本原則としてつらぬかれ、計画化されなければならないと考えます。</p> <p>近年の「構造改革」路線や地方における「行財政改革」路線は、雇用を破壊し、社会保障を後退させ、格差と貧困を拡大してきました。その結果、不況、営業不振、労働環境の悪化、社会保障の破壊など多くの住民に苦しみをもたらしました。少子高齢化の進行や無縁社会の広がりもこうした政治・経済の中で進んでいます。日本が今の状況から抜け出すには、正規雇用化をはじめとする賃上げ、社会保障を削減から拡充へ転換すること、などが必要です。</p> <p>長期計画の策定にあたっては、市民の生活悪化の根本にどう原因があるのかしっかり検証したうえで、対策をたてていくことが大事だと考えます。この点について、「第六期長期計画討議要綱に関する市民意見等と策定委員会の考え方」(以下「考え方」)では、「ご意見として承ります」とのことでした。しかし、ここは重要な点です。地方自治体は国言いなりの下請け機関ではなく、住民に最も身近な基礎自治体として国に意見・要望を積極的に出していき、住民の生活向上のために住民とともに歩んでいく構えが必要だと考えます。</p>
198	その他				少人数学級	日本共産党武蔵野市議団	<p>(4)学校改築の着実な推進と安全・安心かつ適切な施設環境の確保</p> <p>30人以下の少人数学級について、「考え方」では「学校教育の質の向上に対する貴重なご意見として承ります」とありました。国や東京都の動向とも関連することですので、なかなか市単独では課題があるとは思いますが、検討を進めることを改めて求めます。</p>